

令和3年10月28日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2021年9月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2021年9月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は100軒、旅館統計の対象施設数は32軒となっております。

調査結果のポイント

ホテル統計

客室稼働率は27.0%となり、前月8月から微増も、他都市と比較して京都は厳しい状況が続いている

京都市内主要ホテル100施設における2021年9月の客室稼働率は27.0%となり、前月(8月)の26.8%からは微増、前年同月の32.9%からは5.9ポイント減、コロナ禍前(前々年同月)の82.9%からは55.9ポイント減となった。国内他都市と比べても低い水準が続いている(P12,17)。

日本人延べ宿泊数は、緊急事態宣言の影響や昨年のGotoトラベルキャンペーンからの反動で前年同月比は減少

日本人延べ宿泊数は205,792泊となり、前月(8月)の227,587泊からは9.6%減となった。前年同月からは12.9%減、前々年同月比では23.1%減となった。4回目の緊急事態宣言(8/20~9/30)が発出された事や、昨年9月時点で始まっていたGoToトラベルキャンペーンの影響で観光需要が回復しつつあった事が要因だと考えられる。

なお、コロナ禍以前から調査対象であった施設のみ(62施設)で比較すると、前年同月比は26.8%減、前々年同月比は44.9%減であり、やはりコロナ禍前の水準を下回っている(P8)。

外国人延べ宿泊数はコロナ禍前比(前々年同月比)99.6%減、18ヶ月連続でほぼゼロの状態が続く

外国人延べ宿泊数は前年同月比0.4%増となったものの、コロナ禍前との比較では99.6%減となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって18カ月が経過した(P8)。

1部屋当たり宿泊客数は前年から0.08人減少、1人当たり宿泊数は0.15泊増加した

1部屋当たり宿泊客数は1.49人(前年同月1.57人)、1人当たり宿泊日数は1.56泊(前年同月1.41泊)となった。いずれもコロナ禍前(前々年同月)を下回る水準が続いている(P13,14)。

平均客室単価、客室収益指数ともに前年同月より減少し、ホテルの経営は引き続き厳しい状況が続く

平均客室単価は8,823円となり、前年同月の11,455円からは23.0%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は2,382円となり、前年同月の3,769円からは36.8%減少した。コロナ禍前(前々年同月)の10,944円と比較すると78.2%減となり、ホテルの経営は非常に厳しい状況が続いている(P16)。

旅館統計

緊急事態宣言の影響を受けて、旅館の客室稼働率は11.5%と前年同月を大幅に下回る

市内主要旅館32軒における稼働率は11.5%となり、前年同月の28.2%からは16.7ポイント減となった。4回目の緊急事態宣言(8月20日~9月30日)が発出された影響で、この影響を受けやすい修学旅行などの団体旅行の予約の多くがキャンセルされたためだと考えられる(P18)。

月間20日以上休業した施設が全体の約6割にのぼり、販売可能客室数は本来の25%程度にまで減少

調査対象施設32軒中6軒(18.8%)が全日休業(予約停止)し、月間20日以上休業した施設は全体の62.6%を占めた。9月の販売可能客室数は、本来販売可能であったと考えられる客室数(月間延べ約2.3万室)の25%程度に留まり、これは1回目の緊急事態宣言(2020年5月)を下回る水準である(P18)。

市内主要ホテル・旅館の経営状況に関する臨時調査（修学旅行・従業員のワクチン接種状況）

修学旅行は緊急事態宣言の影響で8~9月の予約の大半が中止となり、年間の需要は13.3%減少した

今年8~9月の修学旅行について、「7月時点での見通し」と「10月時点での実績」を比較すると、91.7%減となり、緊急事態宣言の影響で大幅に減少したことが分かった。一方で、10月~翌3月の見通しは7月調査時点よりも11.7%増加した。8~9月に予定されていた修学旅行の4割程度が下半期に延期されたためだと推察される。なお、通年（今年4月~翌年3月）で比較すると、10月調査時点の修学旅行の延べ宿泊数は7月調査時点よりも13.3%減、2019年度との比較では25.9%減となった（P20）。

宿泊施設の従業員のワクチン接種完了率は84.0%と、一般の接種率を大きく上回っている

市内主要ホテル・旅館64軒からの回答によると、10月上旬時点の推計では、回答施設の従業員の84.0%がワクチン接種を完了していた。10月頭に職域接種の2回目が実施されたことからワクチン接種完了率が高まったと考えられる（P21）。

市場環境全般

訪問意向（行こう指数）は、先月8月から増加し、緊急事態宣言明けを見越した旅行の検討がなされた

「行こう指数」の2021年9月の値は80.6となり、前年同月の113.0から32.4ポイント減となったものの、前月（8月）の67.5からは13.1ポイント増となった。10月からの緊急事態宣言の解除を見越して、旅行を検討し始めた人が増えたことで、指数が改善したと考えられる（P25）。

宿泊施設数は減少する一方で、客室数が増える傾向が続く

2021年9月末時点の京都市内において営業許可を受けている宿泊施設数は3,687件となり、前年同月の3,894件からは5.3%の減少。推定客室数は56,153室となり、前年同月の推定客室数（54,825室）からは1.9%の増加となった（P27）。

市内の人流動向は前年同月を下回っており、前月8月から大きな変化はなかった

スマートフォンの位置情報をもとに集計した市内主要地点39箇所における2021年9月の来街者数は、2019年の平均値を100とした場合55.8となり、前月（8月）の54.4から大きな変化はなかった。4回目の緊急事態宣言の影響と昨年のGoToトラベルキャンペーンからの反動により、前年同月の76.4からは20.6ポイント減、前々年同月の95.8からは40.0ポイント減となった（P28）。

市内4百貨店の総売上げは、前年同月比7.7%減、前月より減少幅は縮小した

9月の市内4百貨店の総売上げは前年同月比7.7%減となり、減少幅は前月（9.2%減）と比べ縮小した。昨年9月の免税売上額は外国人の入国制限などで激減していた為、名税売上額の前年同月比は1063.7%増となったが、前々年同月比は93.3%減であり、依然として低水準である（P30）。

今後の見通し

緊急事態宣言明け最初の週末の客室稼働率は、昨年10月の月間平均値を下回る出足

緊急事態宣言明けの最初の週末のホテルにおける客室稼働率は、10/1（金）が24.0%、10/2（土）が35.4%となった。昨年10月は、GoToトラベルキャンペーンが東京都にも適用されたことで、平日も含めた客室稼働率の月間平均値が41.0%まで回復したが、今年の10月は週末であるにも関わらずこの水準を下回っていることから、前年同月の需要を大きく下回る出足となったと言える（P22）。

客室稼働率の予測値は11月に向けて上昇する見込みであり、予測値からは大幅に高まる可能性も

9月時点の予測では、11月の客室稼働率は52.6%に達する見込みである。10月に入り、緊急事態宣言が解除されて自粛ムードが緩和されたことや、国や自治体などによる消費喚起策の発表を待ってから宿泊予約を行う人が増えることが期待されるため、さらに数値が上向き可能性もある（P12）。

宿泊予約サイトにおける販売価格も10月後半から年末年始まで前年を上回る水準で推移する

京都市内宿泊施設の客室販売価格は、今後年明け頃まで前年同期よりも高い状況が続く。とくに、11月20日前後の休日や、年末年始の価格が高くなっている。ワクチン接種が進んだ秋以降の需要回復を見越した価格設定がなされていることや、今年は昨年のようにGoToトラベルキャンペーンによる大幅な割引が無いことが影響していると考えられる（P23）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日
	5月	他府県への移動自粛 5月22日～6月19日	他府県への移動自粛 5月26日～6月19日
	6月		
	7月	GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日	GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日 ※東京が目的地 12月18日～12月27日 まで一時停止。
	8月		
	9月		
	10月	地元応援！京 都で食べよう、 泊まろうキャン ペーン 6月19日～ 9月30日	もっと楽しもう！ TokyoTokyo 10月23日～ 11月28日
	11月		
	12月		
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日	緊急事態宣言（2回目） 1月8日～3月21日
	2月	重点措置 4月12日～4月24日	重点措置 4月12日～4月24日
	3月		
	4月		
	5月	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日
	6月	重点措置 6月21日～7月11日	重点措置 6月21日～7月11日
	7月		
	8月	重点措置 8月2日～8月19日	緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日
	9月	緊急事態宣言（4回目） 8月20日～9月30日	
	10月	きょうと魅力再発見旅 プロジェクト 10月22日～ 12月31日	東京五輪 7月23日～8月8日 オリンピック 8月24日～9月5日 パラリンピック
	11月		
	12月		
	KYOTOagain!※ 11月1日～ 12月31日		

出所：京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP 等を参考に京都市観光協会で作成

※持続可能な観光の実現に向けて京都観光行動基準（京都観光モラル）に沿った行動の実践を促進するための、市民・観光客を対象にしたキャンペーンの名称。京都観光モラルに賛同、ワクチン接種又はPCR検査陰性証明の提示により、対象店舗での特典付与、抽選を受けることができる。特設サイト（<https://kankou-moral.kyoto.travel/>）

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 1部屋当たり宿泊客数.....	13
(5) 1人当たり宿泊日数.....	14
(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	15
(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）.....	15
(8) 平均客室単価および客室収益指数.....	16
8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	16
8-2. 2021年9月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	17
旅館統計	18
(1) 主要指標の一覧.....	18
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移.....	19
市内主要宿泊施設における修学旅行の宿泊状況	20
市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況	21
10月最初の週末の動向	22
市場環境全般	23
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	23
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	25
2-1. 日本人の訪問意向.....	25
2-2. 外国人の訪日意向.....	26
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	27
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	28
4-1. 市内来街者数の実績.....	28
4-2. 年代別の分布.....	29
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ 未更新.....	30
(6) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率.....	32
(7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移.....	33
(8) 為替レートの推移.....	34
京都100ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2021年9月）	35

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2021 年 9 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	100	17,593	32	769
市内全体※1	321	34,945	367	5,311
カバー率	31.2%	50.3%	8.7%	14.5%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P17 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル 100 施設とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2021 年 9 月 1 日～9 月 30 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 9 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 9 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 9 月 21 日～30 日の期間（10 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2021 年 9 月（9 月 1 日～9 月 30 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (30 日間)	20 日以上 ～30 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	3 (3.0%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	96 (96.0%)
旅館施設数	6 (18.8%)	14 (43.8%)	0 (0.0%)	1 (3.1%)	11 (34.4%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。 京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率、外国人比率の月次推移 ● 1部屋当たり宿泊客数、1人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ） <p>今後、随時追加を予定</p>
<p>分析画面のイメージ</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p> </div> </div>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P17のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

＜本件に関する問い合わせ先＞

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2021年9月	2020年9月	2019年9月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年9月	2021年9月	2020年9月	—	—
調査対象施設数	100	100	64	—	—
販売可能客室数	513,813室	459,334室	373,565室	△11.9%	△37.5%
稼働客室数	138,626室	150,964室	309,575室	▼8.2%	▼55.2%
客室稼働率	27.0%	32.9%	82.9%	▼5.9pts	▼55.9pts
日本人延べ宿泊数	205,792泊	236,293泊	267,691泊	▼12.9%	▼23.1%
外国人延べ宿泊数	1,067泊	1,064泊	265,761泊	△0.4%	▼99.6%
総延べ宿泊数	206,860泊	237,357泊	533,452泊	▼12.8%	▼61.2%
外国人比率	0.5%	0.4%	49.8%	△0.1pts	▼49.3pts
1部屋当たり宿泊客数	1.49人	1.57人	1.72人	▼0.08人	▼0.23人
1人当たり宿泊日数	1.56泊	1.41泊	1.77泊	△0.15泊	▼0.21泊

注) 前々年(2019年9月)の数値は、前年(2020年9月)調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2021年9月)および前年(2020年9月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

【参考】2020年9月時点の調査対象施設(現在も営業中の施設)のみに絞った場合の各種指標

指標	2021年9月	2020年9月	2019年9月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年9月	2021年9月	2020年9月	—	—
調査対象施設数	62	62	62	—	—
販売可能客室数	372,552室	364,558室	362,915室	△2.2%	△2.7%
稼働客室数	95,245室	123,530室	301,923室	▼22.9%	▼68.5%
客室稼働率	25.6%	33.9%	83.2%	▼8.3pts	▼57.6pts
日本人延べ宿泊数	144,505泊	197,357泊	262,187泊	▼26.8%	▼44.9%
外国人延べ宿泊数	610泊	832泊	258,367泊	▼26.7%	▼99.8%
総延べ宿泊数	145,115泊	198,189泊	520,554泊	▼26.8%	▼72.1%
外国人比率	0.4%	0.4%	49.6%	0.0pts	▼49.2pts
1部屋当たり宿泊客数	1.52人	1.60人	1.72人	▼0.08人	▼0.20人
1人当たり宿泊日数	1.50泊	1.38泊	1.58泊	△0.12泊	▼0.08泊

注) 2020年9月時点での調査対象施設は64軒であったが、そのうち1軒が廃業、1軒が当年9月分未回答の為、2年間を通じた比較対象としての施設数は62軒。

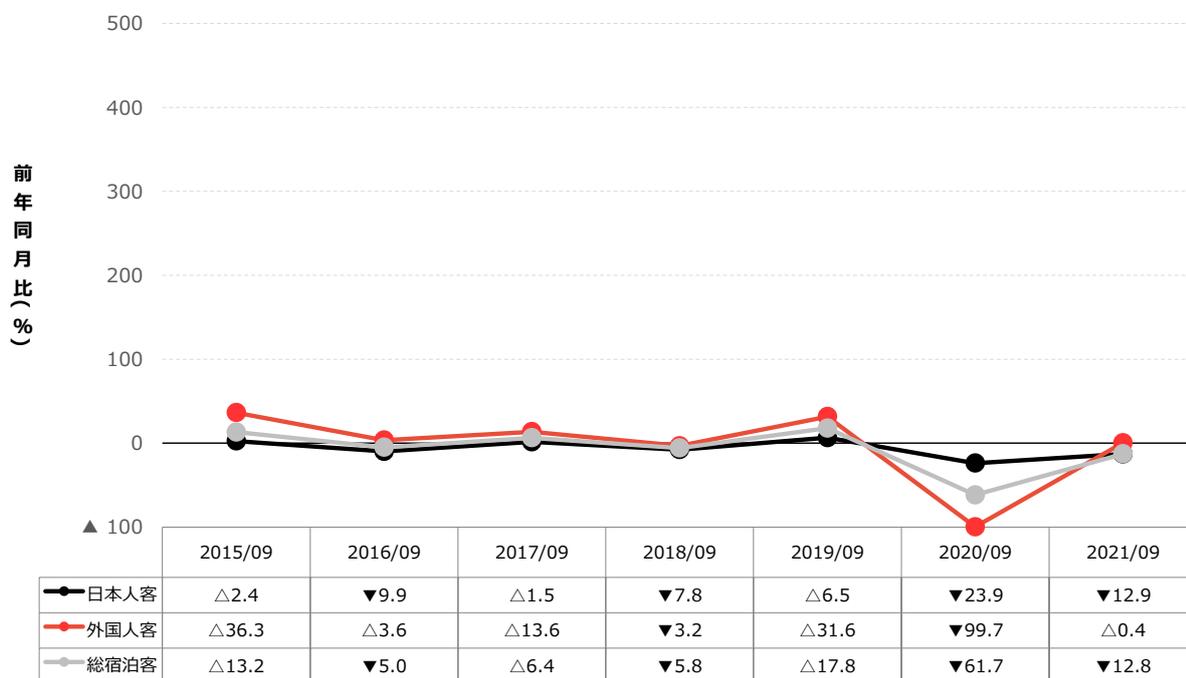
【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△2.9	△89.8	△1.1	49.1	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼29.3	△27.8	▼14.0	28.6	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼64.8	▼33.9	▼53.2	13.8	15.8	4.7
	4	5.7	6.6	17.2	▼94.9	▼89.8	▼80.9	3.8	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3
	7	19.9	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	22.8	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	33.0	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	41.0	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8
	11	63.2	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3
	12	37.6	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8
2021	1	12.5	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
	2	18.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
	3	31.5	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.0
	4	20.6	20.9	35.8	△385.2	△228.3	△131.2	0.6	0.8	1.0
	5	16.7	13.5	30.1	△421.6	△194.4	△163.0	0.4	0.8	1.2
	6	20.6	18.4	32.4	△93.5	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.6	28.7	43.4	△82.3	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.8	-	-	△30.5	-	-	0.5	-	-
	9	27.0	-	-	△12.8	-	-	0.5	-	-

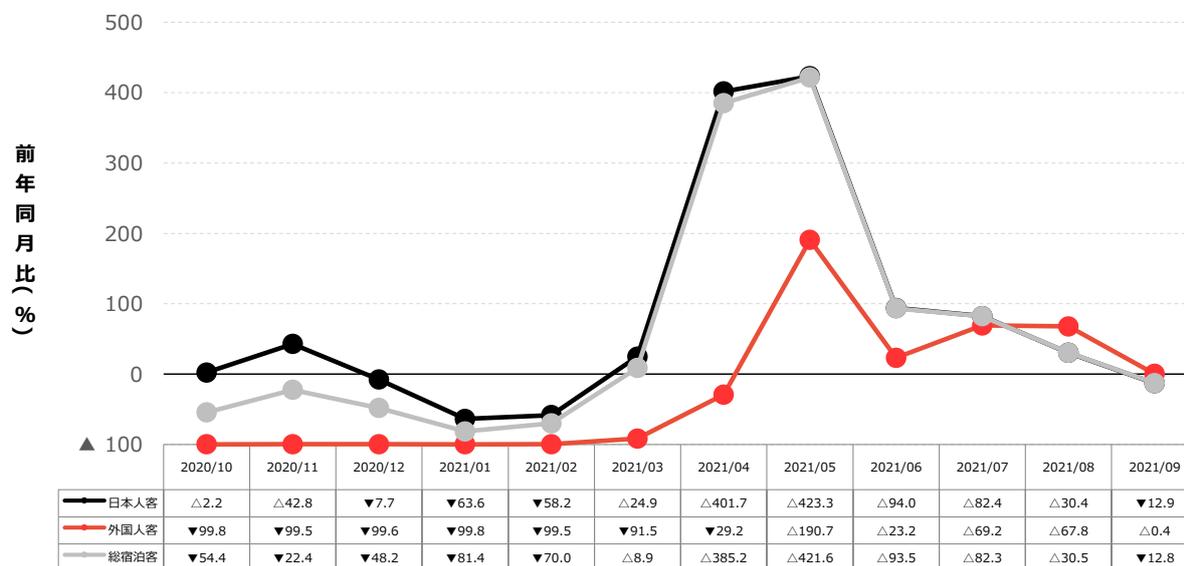
※ 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

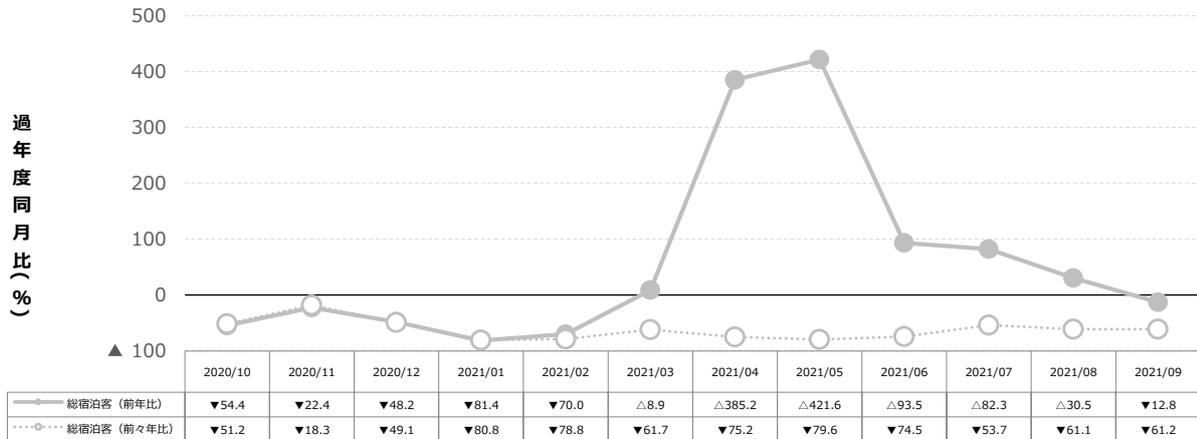


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 カ月 月次推移

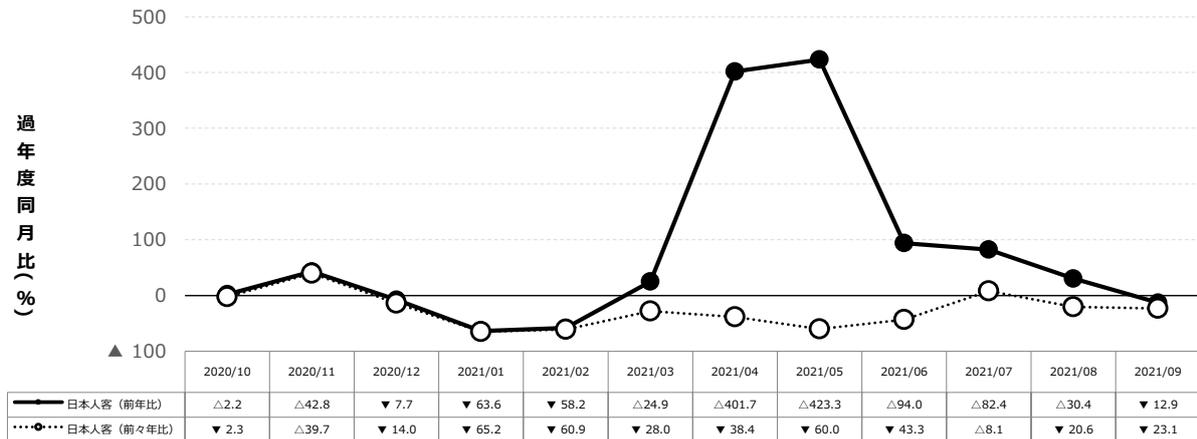


【参考】前々年との比較

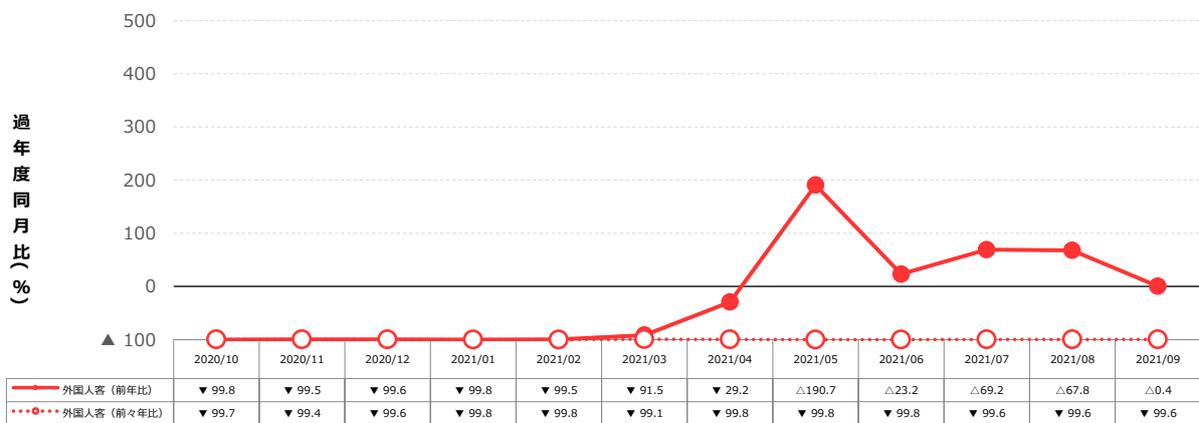
総延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



外国人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 客室稼働率は27.0%となり、前年同月の32.9%からは5.9ポイント減となった。昨年9月はGoToトラベルキャンペーンの効果で観光需要が回復しつつあったため、当時と比較すると需要が下回っていると考えられる。
- 前月8月の26.8%からは微増となった。8～9月にかけては4回目の緊急事態宣言（8/20～9/30）が発出されていたが、社会全体における感染症対策やワクチン接種が進んだ事や、昨年から続く「自粛疲れ」により、過去の緊急事態宣言期間と比較すると稼働率への影響は少なかった。
- コロナ禍前（前々年同月）の客室稼働率82.9%と比較すると、今年は55.2ポイント減となった。
- 9月時点の予測では、11月の客室稼働率は52.6%に達する見込みである。10月に入り、緊急事態宣言が解除されたことで、宿泊予約を行う人が増えることが期待されるため、さらに数値が上向き可能性もある。

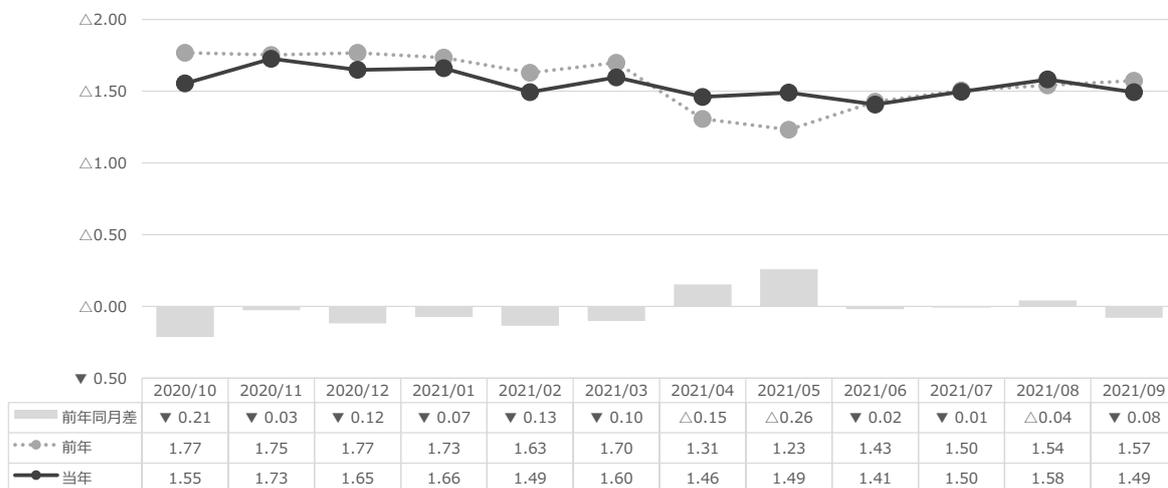


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを2017年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

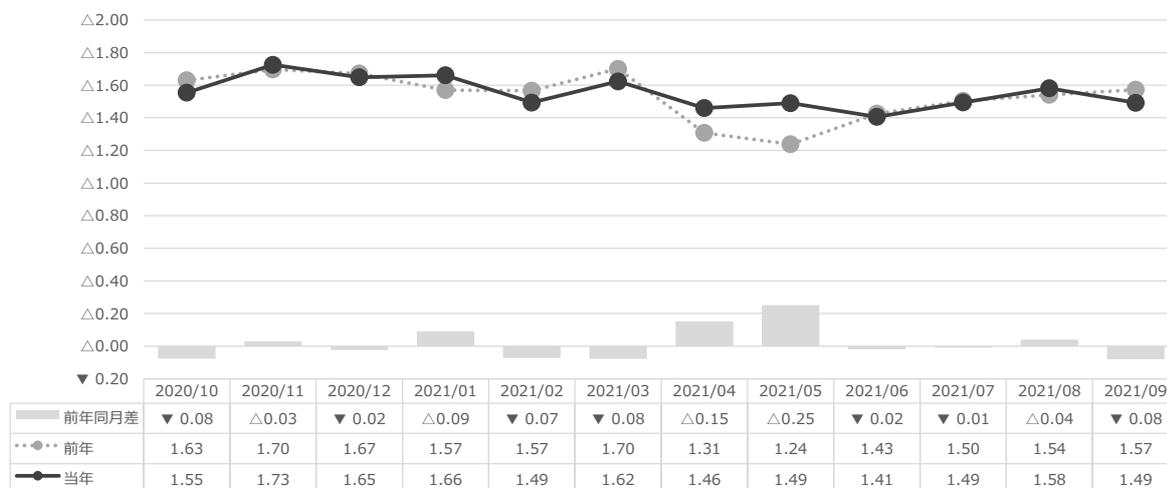
(4) 1部屋当たり宿泊客数

- 2021年9月の市内主要ホテルにおける1部屋当たり宿泊客数は1.49人となり、前年同月の1.57人から微減となった。コロナ禍が始まった昨年春頃の混乱が、昨年夏には落ち着き、1年が経過しても宿泊客の利用動向が大きく変化しない状況が続いているものと考えられる。

1部屋当たり宿泊客数（外国人含む）



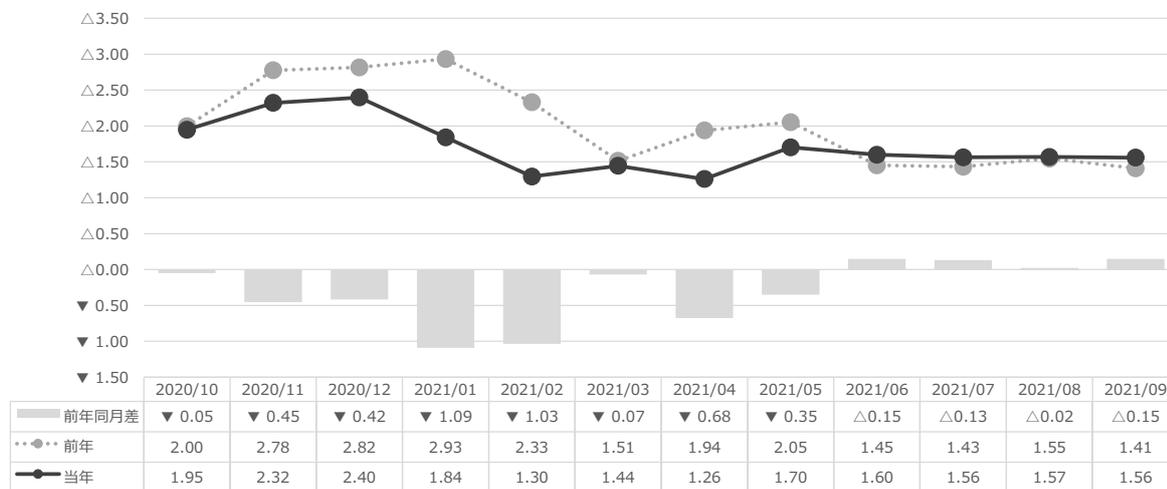
1部屋当たり宿泊客数（日本人客）



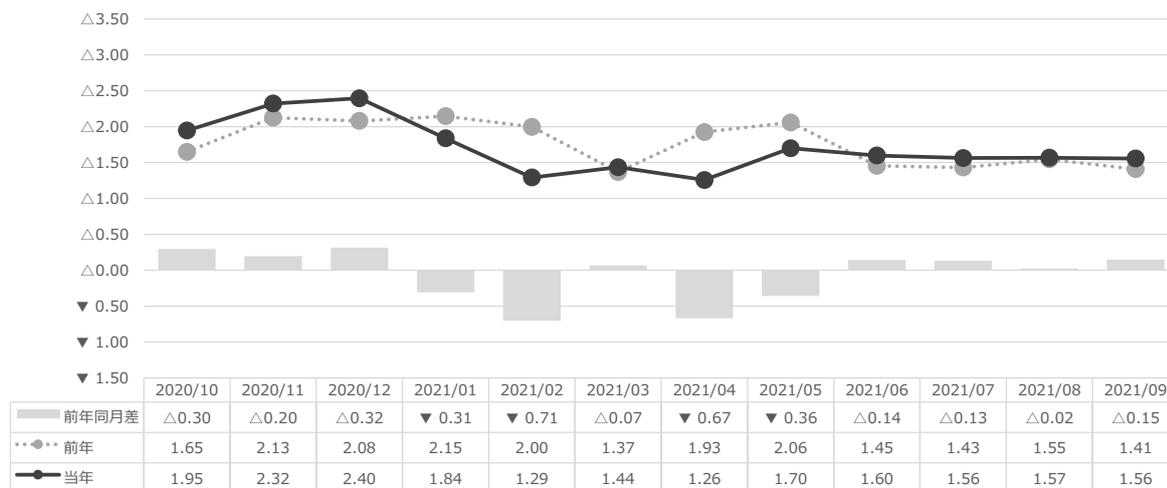
(5) 1人あたり宿泊日数

- 2021年9月の市内主要ホテルにおける1人あたり宿泊日数は1.56泊となった。前年同月1.41泊から微増、昨年9月の宿泊動向からは大きな変化は見られないと考えられる。

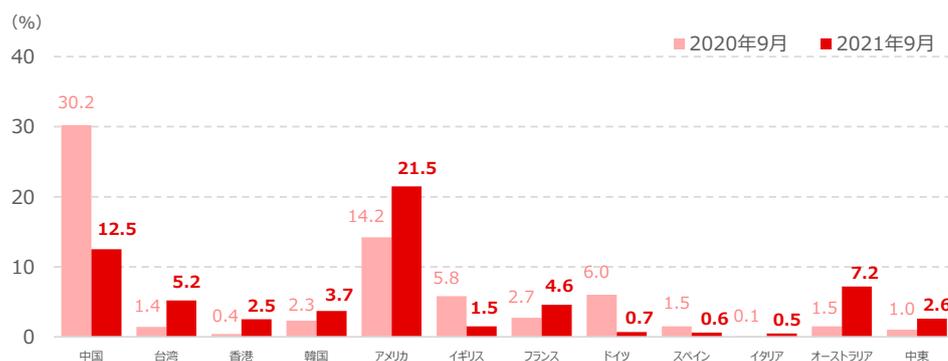
1人あたり宿泊日数（外国人含む）



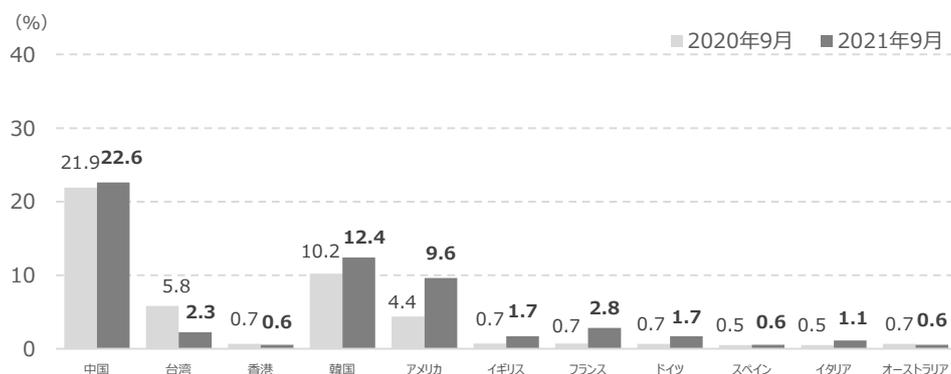
1人あたり宿泊日数（日本人客）



(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数） 出典：日本政府観光局（JNTO）



(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）

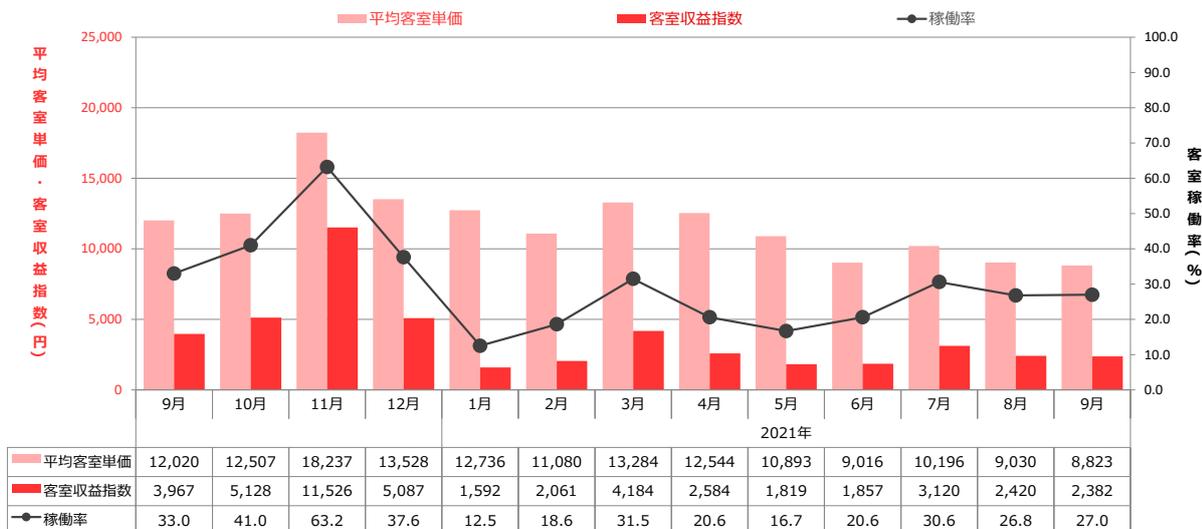
	京都主要ホテル		訪日外客（JNTO）	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	▼ 58.60	▼ 99.84	△ 33.33	▼ 99.51
台湾	△266.70	▼ 99.69	▼ 50.00	▼ 99.89
香港	△575.00	▼ 99.54	△ 11.11	▼ 99.94
韓国	△ 66.70	▼ 99.19	△ 57.14	▼ 98.91
アメリカ	△ 51.50	▼ 99.39	△183.33	▼ 98.66
イギリス	▼ 74.20	▼ 99.90	△200.00	▼ 99.39
フランス	△ 69.00	▼ 99.18	△400.00	▼ 98.12
ドイツ	▼ 89.10	▼ 99.87	△233.33	▼ 98.68
スペイン	▼ 62.50	▼ 99.94	△ 42.86	▼ 99.13
イタリア	△400.00	▼ 99.94	△185.71	▼ 98.50
オーストラリア	△381.20	▼ 99.58	△ 11.11	▼ 99.83
中東	△154.50	▼ 99.05	未発表	未発表

(8) 平均客室単価および客室収益指数

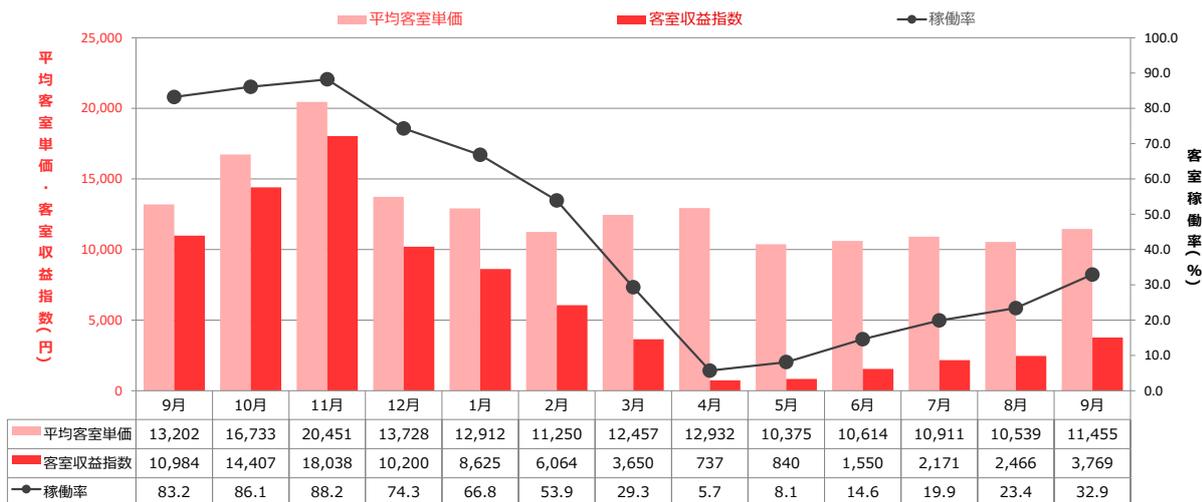
8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 8,823 円となり、前年同月の 11,455 円からは 23.0%減、前々年同月の 13,202 円からは 33.2%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 2,382 円となり、前年同月の 3,769 円から 36.8%減となった。前々年同月の 10,944 円と比較すると 78.2%減となり、ホテルの経営は厳しい状況が続いている。

直近 12 カ月間の月別推移



前年の月別推移



8-2. 2021年9月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

市内主要旅館 32 軒における稼働率は 11.5%となり、前年同月の 28.2%からは 16.7 ポイント減となった。4 回目の緊急事態宣言（8 月 20 日～9 月 30 日）が発出されたことで、行動制限の影響を受けやすい修学旅行などの団体旅行の予約の多くがキャンセルされたことも要因のひとつと考えられる。

旅館統計

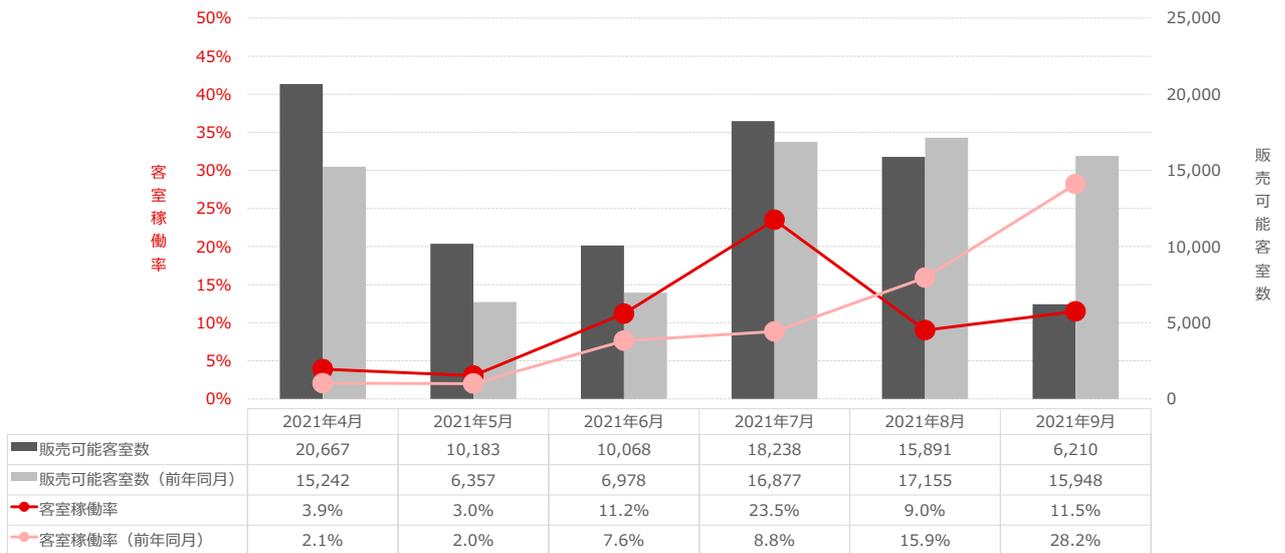
	2021年9月	2020年9月	前年同月差	前年同月比
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	6,210	15,948	▼ 9,738	▼ 61.1%
稼働客室数 (月間)	713	4,498	▼ 3,785	▼ 84.1%
客室稼働率	11.5%	28.2%	▼ 16.7	▼ 59.3%
総延べ宿泊数	1,850	13,794	▼ 11,944	▼ 86.6%
総実宿泊客数	1,474	10,995	▼ 9,521	▼ 86.6%
一部屋当たり客数	2.59	3.07	▼ 0.47	▼ 15.4%
一人当たり宿泊日数	1.25	1.25	△ 0.00	△ 0.0%
日本人延べ宿泊数	1,848	13,793	▼ 11,945	▼ 86.6%
日本人実宿泊客数	1,472	10,994	▼ 9,522	▼ 86.6%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.26	1.25	△ 0.00	△ 0.0%
外国人延べ宿泊数	2	1	△ 1	△ 100.0%
外国人実宿泊客数	2	1	△ 1	△ 100.0%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.00	1.00	△ 0.00	△ 0.0%
外国人比率	0.1%	0.0%	△ 0.1	△ 1391%
価格変動率	▼ 0.9%	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

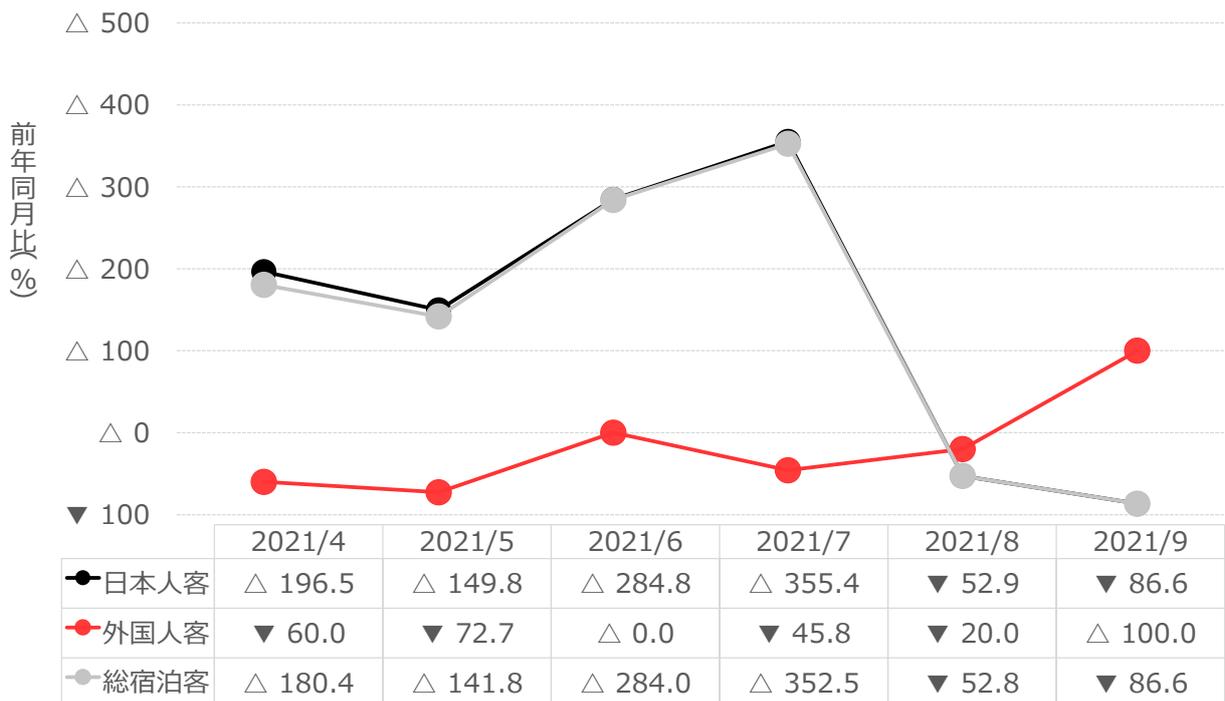
(2) 販売可能客室数・稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比の推移

- 9月は調査対象施設32軒の6割を超える施設が月20日以上休業していた。これにともない、販売可能客室数は6,210室まで減少し、本来販売可能であったと考えられる客室数（月間延べ約2.3万室）に占める割合は27.0%にまで落ち込んだ。これは1回目の緊急事態宣言中（2020年5月の6,357室）よりも低い水準である。
- 日本人延べ宿泊数の前年同月比は86.6%減少した。
- 外国人延べ宿泊数の前年同月比は100.0%増となったが、今年も昨年も外国人による宿泊はほとんど無かったこと（前年同月が1泊、今年9月が2泊）に留意が必要である。

京都市内主要旅館の販売可能客室数・稼働率の推移



京都市内主要旅館の 延べ宿泊数 前年同月比の推移



市内主要宿泊施設における修学旅行の宿泊状況

- 市内宿泊施設 25 施設（旅館 14 施設・ホテル 11 施設）から、10 月上旬時点での本年度 4 月～9 月の延べ宿泊数の実績、10 月～翌 3 月の延べ宿泊予約数（見通し）について回答を得た。
- 今年度 8 月～9 月の宿泊実績は、7 月時点（緊急事態宣言発出前）での見通しから、緊急事態宣言の影響で 91.7% 減となった。
- 本年度 10 月～翌 3 月の宿泊予約数（見通し）は 7 月時点よりも 11.7% 増加した。緊急事態宣言の影響で、調査回答施設において 8 月～9 月に予定されていた修学旅行約 5.5 万泊のうちの、およそ 4 割程度が下半期に延期されたことによるものと考えられる。
- 通年で比較すると、7 月調査時点からは 13.3% 減、コロナ禍前からは 25.9% 減となった。4 回目の緊急事態宣言をはじめとした自粛要請は、修学旅行にも大きな影響を及ぼしたことが分かる。

京都市内の修学旅行の状況（25施設からの回答）

調査時点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
コロナ禍前 (2019年度)	(実績) 120,553泊						(実績) 150,723泊						271,276泊
7月時点 (宣言発出前)	(実績) 13,396泊						(見通し) 218,491泊						231,887泊
10月時点 (宣言解除後)	(実績) 17,927泊						(見通し) 183,105泊						201,032泊

コロナ禍前 からの増減率	▼88.8%	▼88.0%	△62.0%	▼25.9%
7月時点の 状況からの増減率	±0%	▼91.7%	△11.7%	▼13.3%

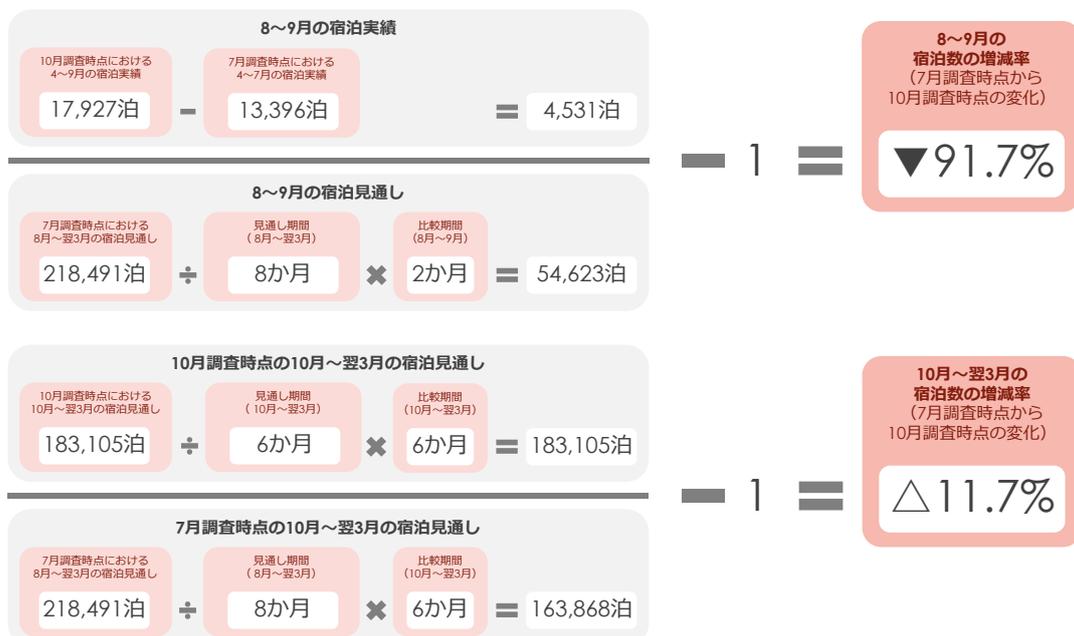
7月までは
13,396泊で確定

緊急事態宣言の影響で
10月時点の8～9月の実績は
7月時点の8～9月の見通しより
大幅に減少。

8～9月に予定されていた
修学旅行の一部（約38%）
が延期され、下半期は増加。

中止または
行先変更の
により減少

注) 増減率の計算にあたっては、月ごとの泊数に偏りが無いものとみなし、1月あたりの泊数を概算して算出。



市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況

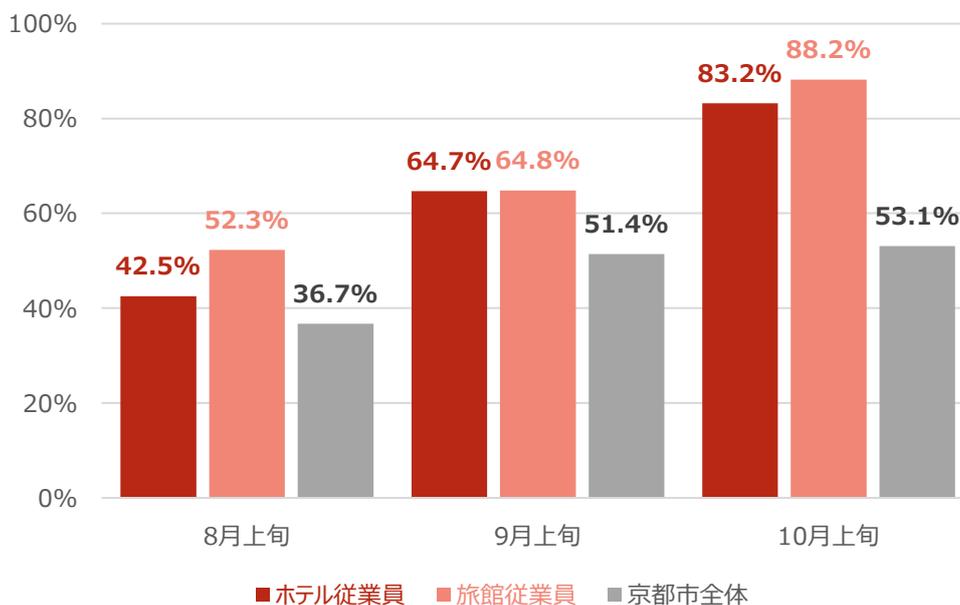
ホテル統計、旅館統計の調査対象施設に、「従業員のワクチン接種状況について」のアンケートを10月上旬に実施したところ、合計64軒（調査対象数132軒）から回答を得た。

- 回答施設の従業員におけるワクチン2回接種者の推定割合は84.0%となった。10月初旬に職域接種の2回目を実施されたことからワクチン接種完了率が高まったと考えられる。なお、10月2日時点の京都市内でのワクチン2回目の接種率は53.1%であったことから、宿泊業界においてはこれを上回るペースで接種が進んでいる。

市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況（有効回答64施設）

従業員に占めるワクチン接種割合	回答施設の延べ従業員数		
	旅館	ホテル	合計
0~9%	0	0	0
10%~19%	16	0	16
20%~29%	0	27	27
30%~39%	0	9	9
40%~49%	0	40	40
50%~59%	2	0	2
60%~69%	31	100	131
70%~79%	0	218	218
80%~89%	118	1260	1378
90%~99%	207	358	565
100%	56	42	98
ワクチン接種率 (%)	88.2	83.2	84.0

ワクチン2回接種完了率の推移



10月最初の週末の動向

- 緊急事態宣言明けの最初の週末のホテルにおける客室稼働率は、10/1(金)が24.0%、10/2(土)が35.4%となった。昨年10月は、GoToトラベルキャンペーンが東京都にも適用されたことで、平日も含めた客室稼働率の月間平均値が41.0%であったが、今年の10月は週末であるにも関わらずこの水準を下回っていることから、前年同月の需要を大きく下回る出足となったと言える。
- 旅館における客室稼働率は、10/1(金)が24.9%、10/2(土)が19.8%となった。緊急事態宣言が解除され、平日に実施されることが多い修学旅行による宿泊利用が増えた結果、平日の金曜日の方が休日の土曜日よりも稼働率が高くなった。
- 京都駅、清水寺周辺、嵯峨嵐山における来街者数※は、いずれも前年を下回った。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、日帰り客も含めた京都の観光需要は昨年同時期ほどは顕在化しておらず、今後の消費喚起策によってさらなる需要を掘り起こすことができる余地は大きいと考えられる。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

		10/1(金)	10/2(土)	10/3(日)
客室稼働率	ホテル(52軒)	24.0%	35.4%	—
	旅館(20軒)	24.9%	19.8%	—
前年同週比 来街者数※	京都駅	▼25.3%	▼23.4%	▼20.6%
	清水寺周辺	▼33.9%	▼36.4%	▼34.9%
	嵯峨嵐山	▼46.5%	▼45.8%	▼42.8%

※KDDI社のスマートフォン位置情報(KDDI Location Analyzer)をもとに集計

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の客室販売価格は、今後年明け頃まで前年同月よりも高い状況が続く。とくに、11月20日前後の休日や、年末年始の価格が高くなっている。ワクチン接種が進んだ秋以降の需要回復を見越した価格設定がなされていることや、昨年の GoTo トラベルキャンペーンによる割引が無いことが影響していると考えられる。

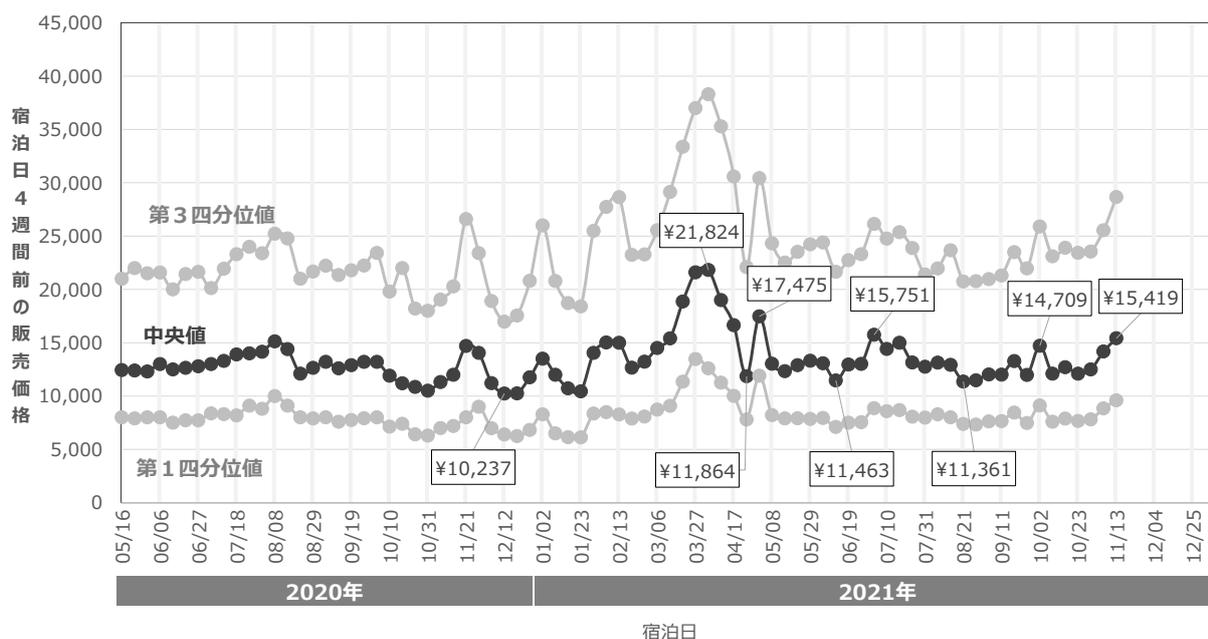
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12週先の週末までの12回分のデータを取得
調査対象	Booking.comで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることからBooking.comを採用）
検索条件	「1室2名食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P17のSTR社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

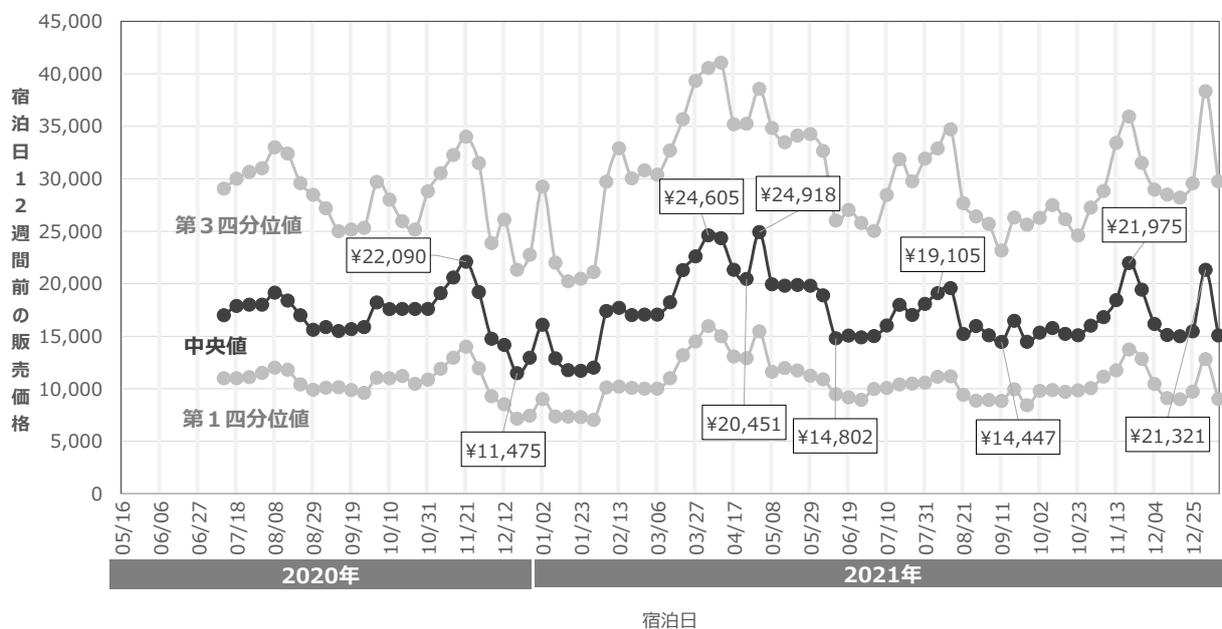
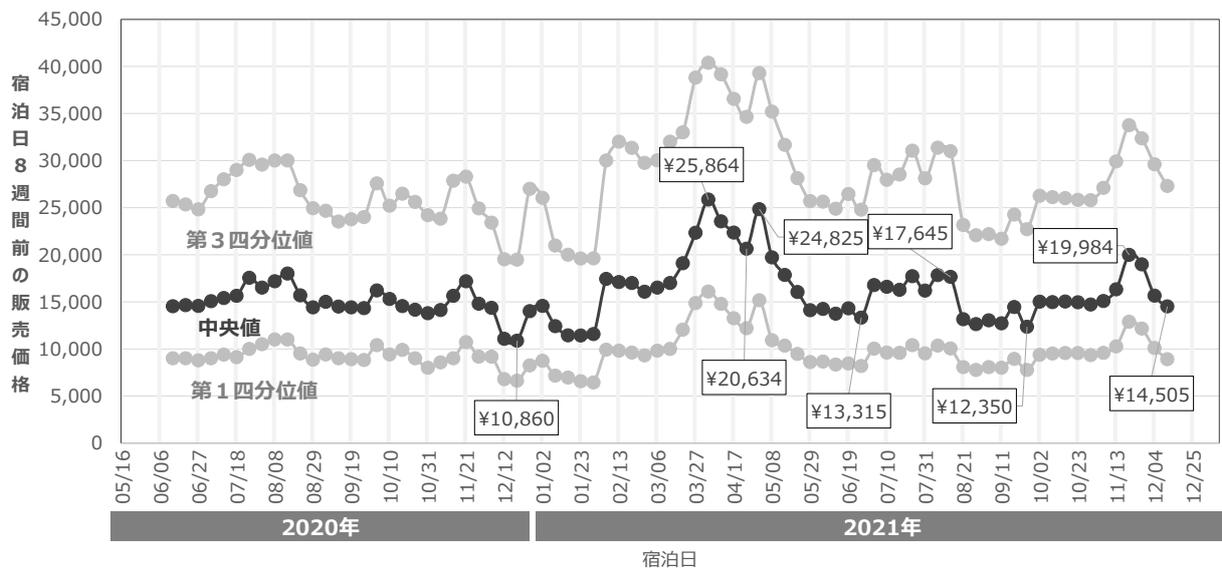
第3四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて75%の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて50%の位置にあたる施設の価格。

第1四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて25%の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





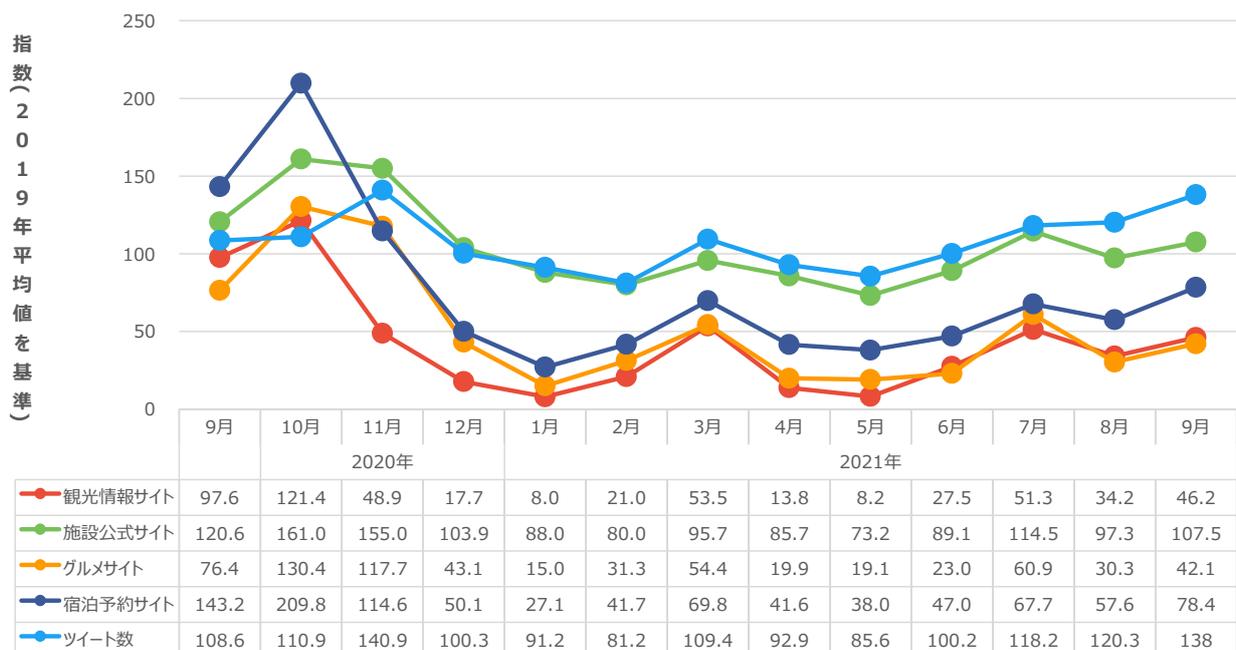
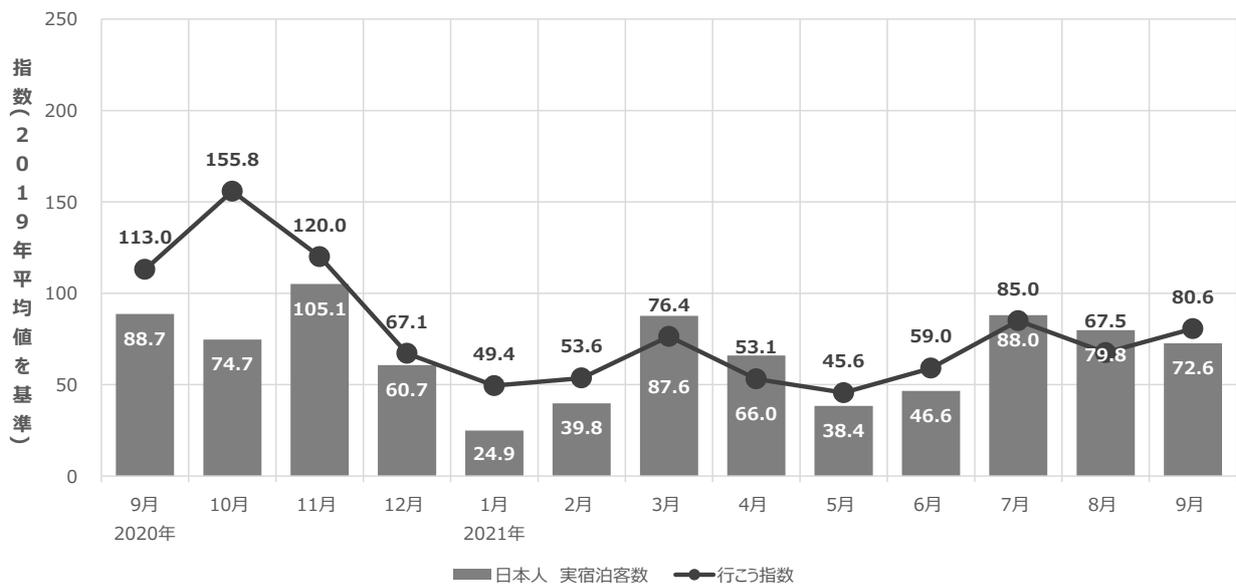
検索時に指定した 宿泊日	検索した タイミング	価格の中央値	前年同時期の 中央値	前年同期比
2021/10/23	宿泊日の 4週間前	12,101円	10,850円	△ 11.5%
2021/10/30		12,498円	10,500円	△ 19.0%
2021/11/6		14,176円	11,310円	△ 25.3%
2021/11/13		15,419円	12,000円	△ 28.5%
2021/11/20	宿泊日の 8週間前	19,984円	17,183円	△ 16.3%
2021/11/27		18,969円	14,800円	△ 28.2%
2021/12/4		15,650円	14,365円	△ 8.9%
2021/12/11		14,505円	11,062円	△ 31.1%
2021/12/18	宿泊日の 12週間前	14,988円	11,475円	△ 30.6%
2021/12/25		15,455円	12,951円	△ 19.3%
2022/1/1		21,321円	16,087円	△ 32.5%
2022/1/8		15,076円	12,886円	△ 17.0%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

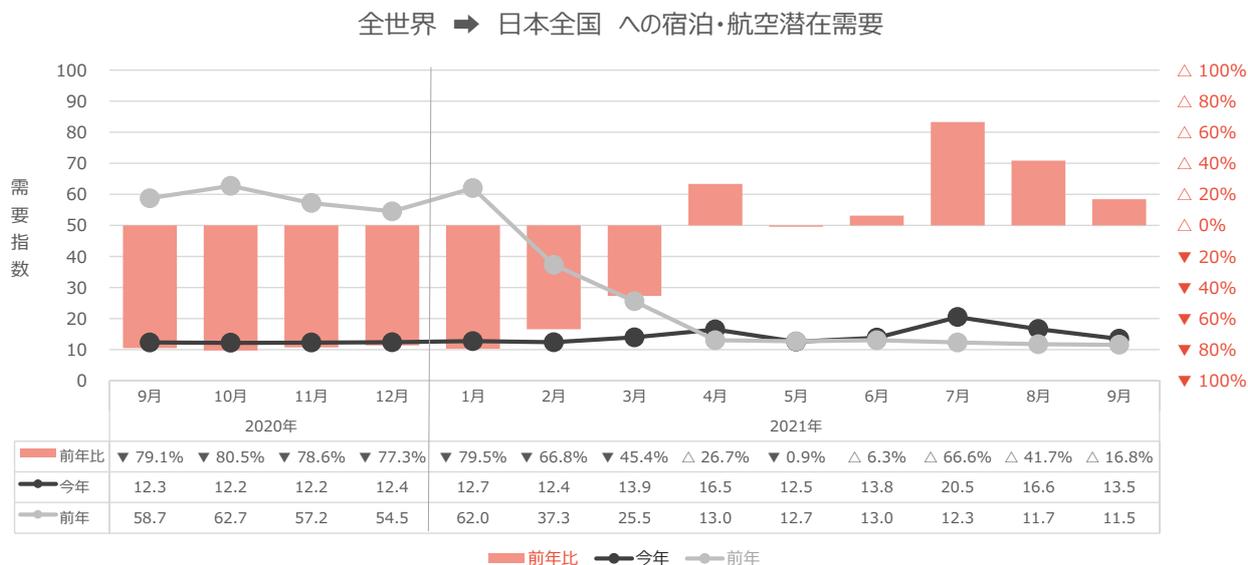
- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年9月の値は80.6となり、前年同月の113.0から32.4ポイント減となった。前月（8月）の67.5からは13.1ポイント増となった。
- 市内主要ホテルにおける2021年9月の実宿泊客数の指数は72.6となり、「行こう指数」を下回った。9月は、4回目の緊急事態宣言の影響で京都に「行きたくても行けない状態」に置かれていながらも、10月からの緊急事態宣言の解除を見越して、旅行を検討し始めた人が増えたと考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



2-2. 外国人の訪日意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google 社が指数化した結果によると、2021年9月は13.5となり、前年同月の11.5からは2.0ポイント増（16.8%増）とやや上昇している。
- 7月は東京五輪が実施された事で訪日旅行への関心が前年同月を大きく上回ったが、8月以降は前年同月からの伸びの縮小が続いている。一部の地域では国際旅行の再開が進んでいることから、引き続き数値を注視していきたい。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2021年9月末時点の京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、17件開業、40件廃業、差し引き23件減少して3,687件となり、前年同月の3,894件からは5.3%の減少となった。
- 総客室数（営業許可ベース）は推定56,153室となり、今年6月から4ヶ月連続で減少しているものの、前年同月の55,132室からは1.9%の増加となった。

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2014年度末	542	460	1,002	106	-	26,260	2,929	29,189
2015年度末	532	696	1,228	255	29	26,297	3,489	29,786
2016年度末	550	1,493	2,043	838	23	27,753	6,134	33,887
2017年度末	575	2,291	2,866	909	86	29,172	9,247	38,419
2018年度末	624	2,990	3,614	919	171	33,608	12,539	46,147
2019年度末	656	3,337	3,993	663	284	36,243	17,228	53,471
2020年度末	679	3,104	3,783	422	632	39,729	16,454	56,183

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2020.4月末	654	3,356	4,010	71	54	36,310	17,365	53,675
2020.5月末	655	3,329	3,984	30	56	36,544	17,263	53,807
2020.6月末	664	3,299	3,963	53	74	37,227	17,146	54,372
2020.7月末	667	3,256	3,923	44	84	37,576	16,960	54,536
2020.8月末	670	3,237	3,907	34	50	37,927	16,898	54,825
2020.9月末	673	3,221	3,894	38	51	38,280	16,852	55,132
2020.10月末	672	3,200	3,872	29	51	38,406	16,779	55,185
2020.11月末	673	3,207	3,880	28	20	38,646	16,852	55,498
2020.12月末	675	3,188	3,863	29	46	38,944	16,789	55,734
2021.1月末	672	3,140	3,812	11	62	38,954	16,573	55,527
2021.2月末	675	3,126	3,801	18	29	39,311	16,535	55,846
2021.3月末	679	3,104	3,783	37	55	39,729	16,454	56,183
2021.4月末	684	3,100	3,784	35	34	40,022	16,433	56,454
2021.5月末	688	3,074	3,762	20	42	40,256	16,295	56,551
2021.6月末	688	3,057	3,745	27	44	40,256	16,205	56,460
2021.7月末	687	3,045	3,732	13	26	40,197	16,141	56,338
2021.8月末	686	3,024	3,710	14	36	40,139	16,030	56,169
2021.9月末	688	2,999	3,687	17	40	40,256	15,897	56,153

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末（毎年3月末）時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

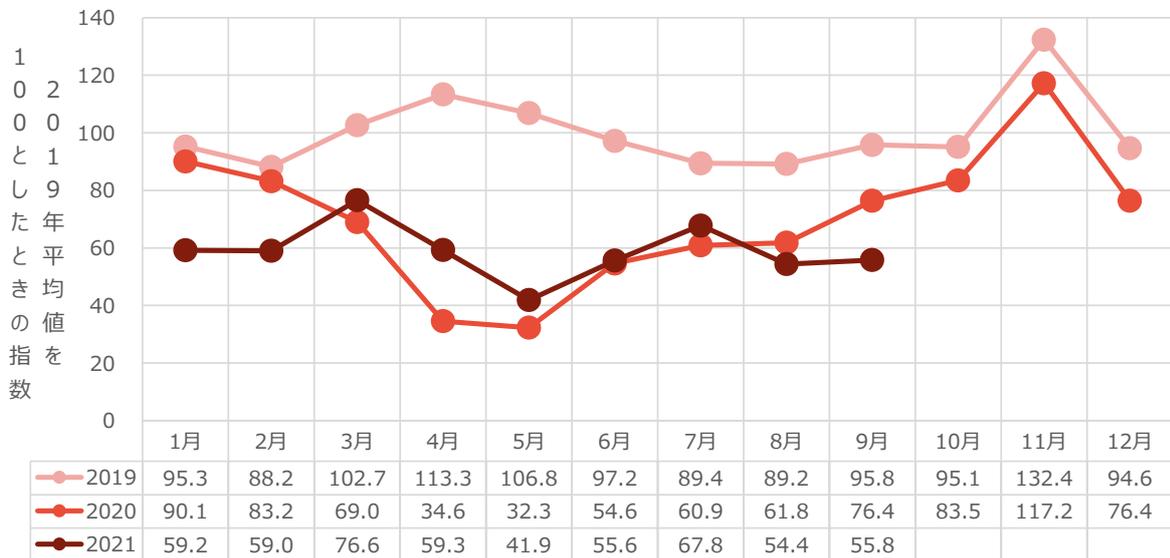
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

4-1. 市内来街者数の実績

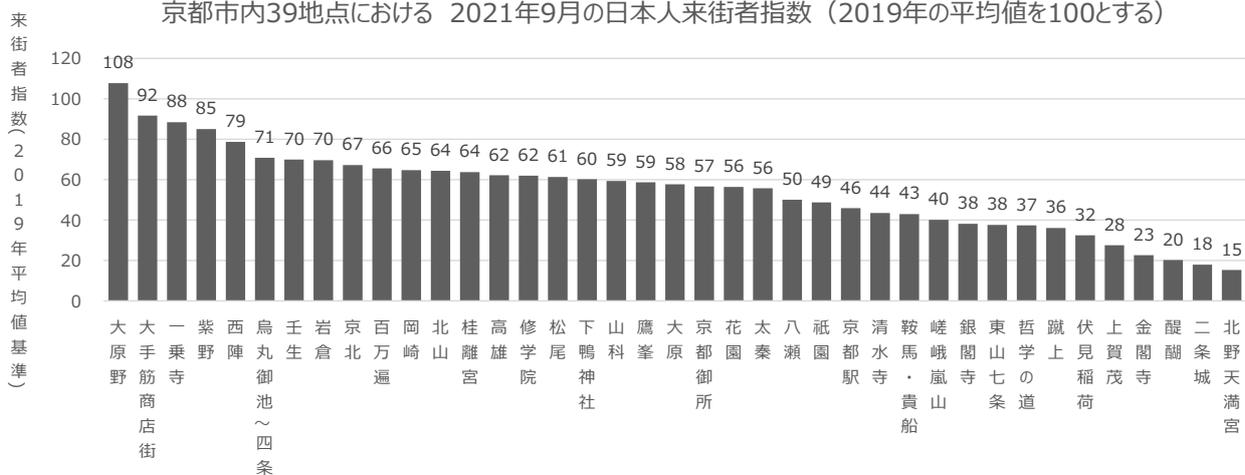
- 京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。2021 年 9 月は、2019 年の平均値を 100 とした場合 55.8 となった。4 回目の緊急事態宣言と昨年の GoTo トラベルキャンペーンからの反動により、前年同月の 76.4 からは 20.6 ポイント減、前々年同月の 95.8 からは 40.0 ポイント減となった。
- 地点別の指数を見ると、ほぼ全ての地点でコロナ禍前の平均値を下回った。もともと観光客が少ない地点は指数が比較的高く（コロナ禍の影響が少なく）、観光客が多い地点は指数が低い（コロナ禍の影響が大きい）傾向が続いている。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2021年9月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺来街者の年代別構成比の月次推移をみると、コロナ禍前（2019年）は60代以上の占める割合が30%を超えていたが、コロナ禍以降でも特に2021年以降は30%を下回り続けている。
- 4回目の緊急事態宣言と昨年GoToトラベルキャンペーンがあった影響で、来街者数の前年同月比は全世代で減少しているものの、他世代と比較すると若者層の減少幅は小さかった。

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	21.0%	17.6%	18.7%	16.2%	15.2%	11.3%
2020	5	20.2%	17.3%	18.6%	16.2%	15.2%	12.5%
2020	6	19.6%	16.3%	17.7%	15.9%	15.9%	14.5%
2020	7	21.0%	16.7%	17.9%	16.2%	15.3%	12.9%
2020	8	22.7%	17.2%	18.2%	15.9%	14.0%	11.8%
2020	9	21.9%	16.5%	17.7%	15.7%	15.0%	13.2%
2020	10	19.3%	15.9%	17.0%	15.6%	15.9%	16.3%
2020	11	19.5%	15.5%	16.1%	15.4%	16.9%	16.7%
2020	12	22.3%	16.6%	17.6%	15.5%	15.1%	13.1%
2021	1	23.2%	17.8%	18.6%	16.0%	13.6%	10.7%
2021	2	21.4%	16.5%	18.5%	16.4%	14.7%	12.4%
2021	3	20.8%	15.8%	18.2%	16.4%	15.1%	13.8%
2021	4	21.0%	16.7%	18.0%	15.9%	15.4%	13.0%
2021	5	22.7%	17.7%	17.5%	15.9%	14.9%	11.3%
2021	6	20.5%	16.9%	18.1%	15.8%	15.6%	13.1%
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	▼68.9%	▼71.1%	▼73.5%	▼75.8%	▼80.7%	▼88.3%
2020	5	▼68.9%	▼70.3%	▼72.8%	▼74.8%	▼78.3%	▼84.3%
2020	6	▼34.4%	▼38.8%	▼40.1%	▼43.4%	▼50.2%	▼62.0%
2020	7	▼20.0%	▼29.9%	▼33.3%	▼34.5%	▼41.3%	▼53.8%
2020	8	▼31.0%	▼41.5%	▼46.6%	▼44.2%	▼47.8%	▼55.3%
2020	9	▼19.9%	▼28.4%	▼25.9%	▼30.9%	▼35.8%	▼48.3%
2020	10	▼13.2%	▼18.4%	▼21.7%	▼23.3%	▼31.4%	▼36.2%
2020	11	▼6.5%	▼12.7%	▼19.4%	▼23.7%	▼27.0%	▼37.5%
2020	12	▼15.2%	▼31.0%	▼34.5%	▼34.0%	▼36.1%	▼45.9%
2021	1	▼40.7%	▼51.0%	▼53.6%	▼54.6%	▼60.3%	▼69.2%
2021	2	▼44.3%	▼47.6%	▼46.9%	▼49.1%	▼51.7%	▼55.1%
2021	3	▼9.5%	▼0.1%	△3.9%	△0.1%	△3.6%	△17.1%
2021	4	△96.8%	△86.9%	△88.7%	△92.3%	△99.1%	△126.0%
2021	5	△54.3%	△40.9%	△29.4%	△35.9%	△35.3%	△24.4%
2021	6	▼9.5%	▼10.2%	▼11.8%	▼14.0%	▼15.0%	▼22.1%
2021	7	△7.8%	△6.9%	△3.3%	▼1.3%	▼2.7%	△0.2%
2021	8	▼3.3%	▼6.0%	▼6.5%	▼13.3%	▼11.6%	▼18.1%
2021	9	▼29.7%	▼26.1%	▼31.4%	▼31.5%	▼31.5%	▼33.0%

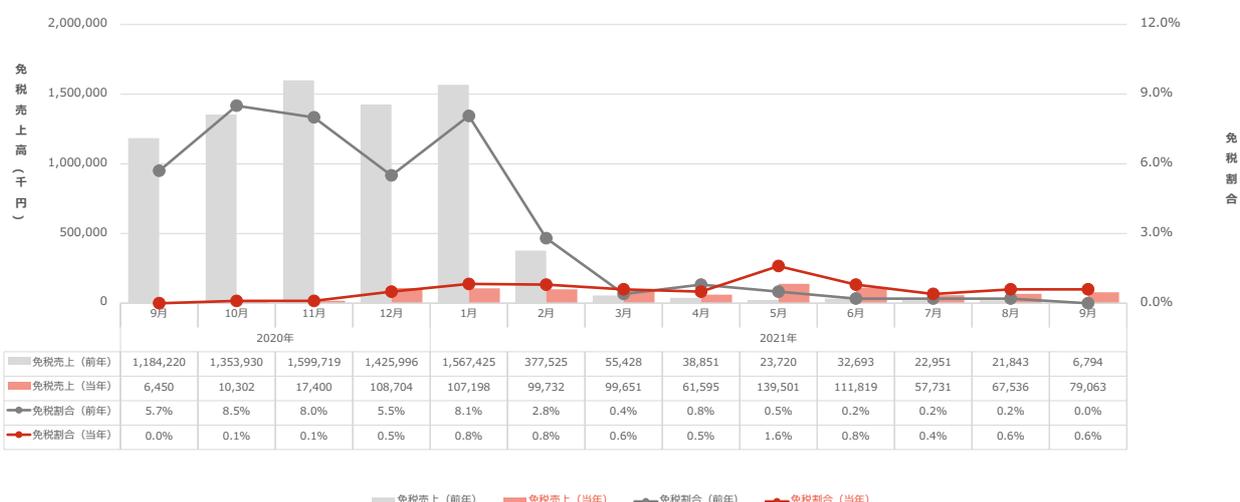
出所) KDDI社のスマートフォン位置情報(KDDI Location Analyzer)をもとに集計

(5) 京都市内 4 百貨店における免税売上げ

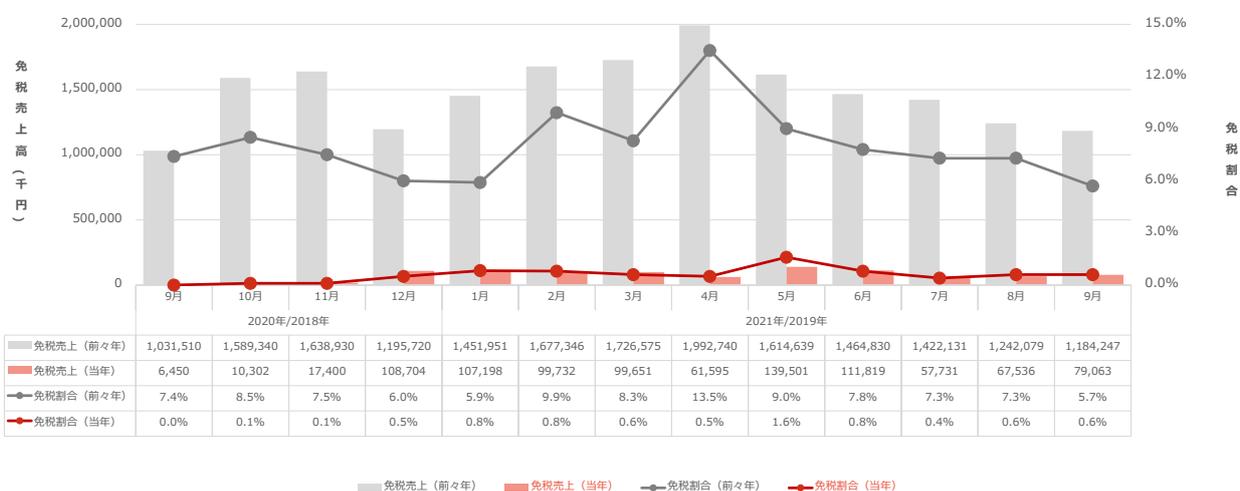
	2021年9月	2020年9月	伸率・前年同月差 (2021年/2020年)	伸率・前々年同月差 (2021年/2019年)
免税件数	102件	61件	△ 67.2%	▼ 99.6%
免税単価	77万5,132円	11万1,376円	△ 596.0%	△ 1589.0%
免税売上額	7,906万円	679万円	△ 1063.7%	▼ 93.3%
総売上額	128億4,217万円	139億0,730万円	▼ 7.7%	▼ 38.0%
免税売上割合	0.6%	0.0%	△ 0.6pts	▼ 5.1pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる(税別)

【前年比】2021年/2020年



【前々年比】2021年/2019年



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

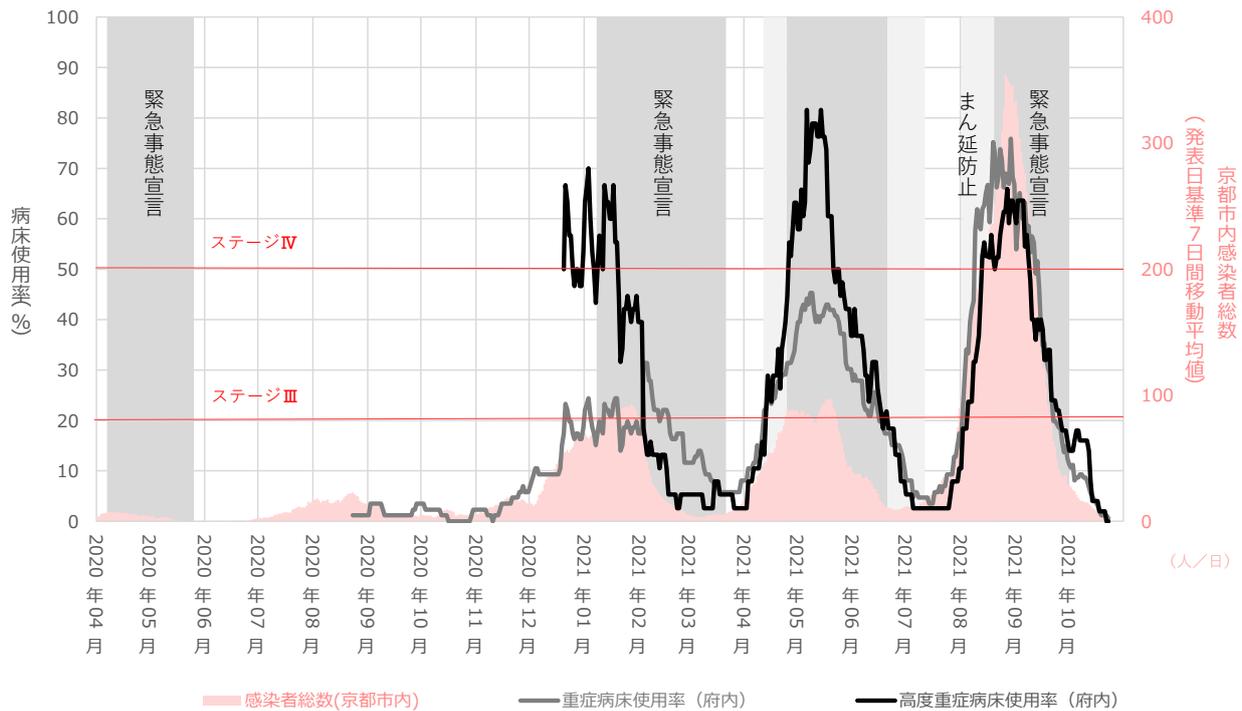
順位	2021年9月				2020年9月	
	国・地域名	構成比	前年同月差 (2021年/2020年)	前々年同月差 (2021年/2019年)	国・地域名	構成比
1	中国	93.5%	△ 90.0ポイント	△11.2ポイント	台湾	48.3%
2	香港	1.71%	△ 1.71ポイント	▼ 0.89ポイント	タイ	3.9%
3	オーストラリア	0.09%	△ 0.09ポイント	▼ 0.81ポイント	中国	3.5%
4	カンボジア	0.07%	△ 0.07ポイント	▼ 2.83ポイント	韓国	2.8%
5	アメリカ	0.04%	▼ 0.36ポイント	▼ 0.11ポイント	ベトナム	0.7%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。
これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率

- 9月末に緊急事態宣言解除されてからも、感染者数が減少しており、10月27日時点で重症者用病床使用率は0.6%（高度重症者用病床使用率は0.0%）となった。
- 京都市内でのワクチン接種率は、ワクチンの供給が一時的に停止し伸び悩んでいたが、供給が再開され集団接種会場の新設など体制が強化された事で接種が進み、全国平均とほぼ同水準となっている。

京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率



※病床数の母数は、病床の追加に伴い変動しています。

※高度重症病床の重症者とは、人工呼吸器・ECMOによる管理が必要な患者です。

※重度病床の重症者数には、高度重症病床の重症者数を含めて計上しています。

出典) 京都市情報館 新型コロナウイルス感染症 (京都市内における感染状況)

京都市内の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種状況

	京都市		全国	
	今回調査	先月末時点	今回調査	先月末時点
2回目接種率 (全体)	66.1%	51.4%	65.4%	52.9%
2回目接種率 (うち、65歳以上)	88.9%	85.9%	90.5%	89.1%

出典) 京都市情報館「新型コロナウイルスワクチン接種について」、内閣官房 IT 総合戦略室「ワクチン接種状況ダッシュボード」(京都市 [令和3年10月26日]、全国 [令和3年10月26日] VRS 情報)

(7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移

- 9月の日本国内航空会社の定期便における総座席数は前年同月比9.3%減、コロナ禍前の前々年同月比では51.7%減となった。
- 世界全体の座席数は回復傾向にあり、9月はコロナ禍前比(前々年同月比)31.2%減まで回復した。

主要国の航空会社における定期便総座席数の前年同期比の推移(単位%)

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2020年	1月	△3.0	△3.7	△6.5	△7.2	△4.2	△3.4	▼0.6	▼0.7	△2.8	▼2.3	△1.0	▼5.3	▼2.7
	2月	▼5.0	△0.6	▼3.8	▼50.0	▼7.7	△9.5	△1.5	△0.4	△5.9	△0.9	△4.6	▼2.6	△2.3
	3月	▼18.9	▼18.6	▼49.4	▼41.5	▼43.8	△0.7	▼26.1	▼10.6	▼1.2	▼22.6	▼19.1	▼33.6	▼26.6
	4月	▼67.2	▼46.0	▼60.0	▼45.9	▼93.3	▼65.6	▼87.9	▼87.5	▼55.0	▼89.9	▼91.2	▼92.5	▼93.0
	5月	▼70.1	▼49.6	▼51.6	▼31.2	▼96.3	▼53.8	▼85.2	▼90.7	▼75.9	▼85.9	▼91.9	▼90.0	▼87.0
	6月	▼66.6	▼49.0	▼52.9	▼22.0	▼95.0	▼69.1	▼85.8	▼87.3	▼68.7	▼89.5	▼88.4	▼87.7	▼91.0
	7月	▼55.1	▼43.0	▼51.2	▼17.0	▼93.7	▼57.1	▼75.1	▼82.4	▼52.0	▼77.6	▼64.0	▼72.1	▼64.5
	8月	▼49.4	▼39.4	▼43.7	▼9.4	▼92.6	▼62.3	▼69.4	▼82.2	▼48.0	▼62.3	▼49.8	▼64.0	▼46.2
	9月	▼50.1	▼46.7	▼51.1	▼4.4	▼92.8	▼54.7	▼68.8	▼80.9	▼51.5	▼65.1	▼56.0	▼67.0	▼61.1
	10月	▼48.4	▼46.4	▼44.5	▼1.1	▼92.2	▼47.6	▼67.3	▼79.1	▼48.6	▼67.6	▼61.4	▼70.1	▼67.5
	11月	▼48.0	▼44.5	▼44.9	▼3.6	▼90.9	▼44.1	▼66.2	▼74.4	▼42.7	▼81.0	▼75.0	▼79.5	▼72.5
	12月	▼45.9	▼42.7	▼52.1	▼4.2	▼88.0	▼36.9	▼63.1	▼54.3	▼43.2	▼75.6	▼66.7	▼80.2	▼67.2
2021年	1月	▼48.3	▼48.2	▼55.4	▼14.4	▼87.2	▼32.1	▼61.3	▼60.7	▼43.9	▼81.6	▼64.6	▼82.0	▼69.6
	2月	▼48.9	▼53.6	▼45.1	△46.1	▼85.6	▼32.6	▼60.8	▼59.1	▼45.0	▼89.6	▼71.5	▼86.9	▼79.5
	3月	▼31.9	▼48.3	△11.2	△80.6	▼74.2	▼21.4	▼45.1	▼40.4	▼33.6	▼87.5	▼68.5	▼77.3	▼70.2
	4月	△73.6	▼9.3	△41.7	△95.0	△131.5	△134.8	△288.0	△409.1	△52.8	△0.9	△173.7	△152.9	△251.8
	5月	△92.0	▼14.5	△13.8	△57.9	△353.1	△19.2	△229.2	△619.7	△201.9	△4.1	△262.9	△108.6	△144.2
	6月	△77.3	▼25.1	△16.8	△23.3	△216.5	△59.4	△171.3	△373.1	△153.9	△81.7	△211.6	△114.8	△412.3
	7月	△51.2	▼18.6	△11.7	△27.4	△192.9	△43.4	△87.3	△149.3	△75.1	△48.5	△74.5	△67.8	△91.9
	8月	△29.7	▼16.5	▼6.4	▼15.2	△147.1	△93.2	△56.2	△54.8	△62.4	△15.8	△36.8	△43.5	△38.5
	9月	△38.0	▼9.3	△8.1	▼2.5	△157.5	△68.6	△65.2	△36.2	△76.3	△44.4	△39.3	△57.2	△84.8
2021年	1週目	△34.9	▼11.6	▼11.4	▼6.1	△141.0	△47.3	△76.6	△32.9	△72.0	△52.7	△57.3	△72.6	△107.3
10月	2週目	△37.0	▼5.7	△3.4	▼4.1	△137.6	△59.1	△84.0	△26.3	△64.8	△75.6	△60.5	△88.9	△125.4

主要国の航空会社における定期便総座席数の前々年同期比の推移(単位%)

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2021年	3月	▼44.8	▼57.9	▼43.8	△5.7	▼85.5	▼20.8	▼59.4	▼46.8	▼34.4	▼90.3	▼74.5	▼84.9	▼78.1
	4月	▼43.0	▼51.0	▼43.3	△5.5	▼84.5	▼19.3	▼53.1	▼36.5	▼31.2	▼89.8	▼76.0	▼81.0	▼75.5
	5月	▼42.7	▼56.9	▼44.9	△8.7	▼83.1	▼44.9	▼51.4	▼32.8	▼27.2	▼85.3	▼70.4	▼79.2	▼68.2
	6月	▼38.7	▼59.9	▼45.8	△0.5	▼83.1	▼48.2	▼57.6	▼37.7	▼19.2	▼75.8	▼57.4	▼70.0	▼52.1
	7月	▼32.1	▼53.6	▼45.6	△5.7	▼81.6	▼38.5	▼53.3	▼56.0	▼16.0	▼66.7	▼37.2	▼53.1	▼31.8
	8月	▼34.3	▼49.4	▼47.3	▼23.2	▼81.7	▼27.2	▼52.2	▼72.5	▼15.6	▼56.4	▼31.3	▼48.3	▼25.5
	9月	▼31.2	▼51.7	▼47.1	▼6.8	▼81.5	▼23.6	▼48.4	▼74.0	▼14.5	▼49.7	▼38.7	▼48.1	▼28.0
2021年	1週目	▼30.3	▼52.8	▼47.2	▼5.0	▼81.3	▼27.1	▼43.9	▼73.4	▼16.0	▼46.0	▼37.7	▼46.3	▼27.0
10月	2週目	▼29.4	▼49.4	▼44.8	▼5.2	▼81.5	▼21.2	▼40.9	▼73.6	▼14.1	▼44.8	▼38.0	▼43.7	▼25.6

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

※発表元の6月分データ形式が週単位の数値のみとなっていた為、6月は2週目を対象に前年同週比・前々年同週比を集計した。

(8) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJ リサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2021年9月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(9月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	117	71	63.5%	22.9%	12.8%	229	152	51.5%	21.5%	14.2%	148	121	22.3%	20.4%	17.6%
	カナダ	12	4	200.0%	2.4%	0.7%	24	15	60.0%	2.2%	1.4%	18	15	20.0%	2.5%	2.2%
	北米小計	129	75	70.8%	25.2%	13.6%	253	167	52.2%	23.7%	15.7%	166	136	22.1%	22.8%	19.8%
中南米	メキシコ	0	12	-100.0%	0.0%	2.2%	0	12	-100.0%	0.0%	1.1%	0	7	-100.0%	0.0%	1.0%
	ブラジル	1	0	100.0%	0.2%	0.0%	1	14	-92.9%	0.1%	1.3%	1	8	-87.5%	0.1%	1.2%
	その他	0	12	-100.0%	0.0%	2.2%	4	24	-83.3%	0.4%	2.3%	2	13	-84.6%	0.3%	1.9%
	南米小計	1	24	-95.8%	0.2%	4.3%	5	50	-90.0%	0.5%	4.7%	3	28	-89.3%	0.4%	4.1%
ヨーロッパ	イギリス	13	39	-67.0%	2.5%	7.0%	16	62	-74.2%	1.5%	5.8%	11	42	-73.8%	1.5%	6.1%
	フランス	22	14	58.7%	4.2%	2.5%	49	29	69.0%	4.6%	2.7%	46	14	228.6%	6.3%	2.0%
	ドイツ	4	11	-69.0%	0.7%	2.0%	7	64	-89.1%	0.7%	6.0%	4	45	-91.1%	0.6%	6.6%
	イタリア	5	0	100.0%	1.0%	0.0%	5	1	400.0%	0.5%	0.1%	4	1	300.0%	0.6%	0.1%
	オランダ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	スペイン	0	13	-100.0%	0.0%	2.4%	6	16	-62.5%	0.6%	1.5%	4	9	-55.6%	0.6%	1.3%
	スイス	1	1	0.0%	0.2%	0.2%	4	3	33.3%	0.4%	0.3%	4	3	33.3%	0.6%	0.4%
	スウェーデン	1	5	-80.0%	0.2%	0.9%	3	5	-40.0%	0.3%	0.5%	3	2	50.0%	0.4%	0.3%
	フィンランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	ロシア	3	8	-62.5%	0.6%	1.4%	4	12	-66.7%	0.4%	1.1%	3	10	-70.0%	0.4%	1.5%
	その他	0	3	-100.0%	0.0%	0.5%	20	8	150.0%	1.9%	0.8%	10	5	100.0%	1.4%	0.7%
ヨーロッパ小計	48	94	-49.0%	9.4%	16.9%	114	200	-43.0%	10.7%	18.8%	89	131	-32.1%	12.2%	19.1%	
東アジア	中国	91	144	-36.8%	17.9%	26.0%	133	321	-58.6%	12.5%	30.2%	91	205	-55.6%	12.5%	29.9%
	台湾	55	10	470.4%	10.8%	1.7%	55	15	266.7%	5.2%	1.4%	43	6	616.7%	5.9%	0.9%
	香港	2	1	68.8%	0.3%	0.2%	27	4	575.0%	2.5%	0.4%	23	3	666.7%	3.2%	0.4%
	韓国	28	13	114.9%	5.4%	2.3%	40	24	66.7%	3.7%	2.3%	31	12	158.3%	4.3%	1.7%
	東アジア小計	175	168	4.5%	34.4%	30.2%	255	364	-30.0%	23.9%	34.2%	188	226	-16.8%	25.9%	32.9%
東南アジア	フィリピン	4	1	244.6%	0.8%	0.2%	28	5	460.0%	2.6%	0.5%	5	4	25.0%	0.7%	0.6%
	ベトナム	3	0	100.0%	0.6%	0.0%	5	4	25.0%	0.5%	0.4%	4	2	100.0%	0.6%	0.3%
	タイ	5	7	-28.6%	1.0%	1.3%	25	8	197.6%	2.3%	0.8%	13	7	85.7%	1.8%	1.0%
	インドネシア	0	10	-100.0%	0.0%	1.8%	5	3	100.0%	0.5%	0.2%	4	6	-33.3%	0.6%	0.9%
	マレーシア	8	1	700.0%	1.6%	0.2%	8	1	700.0%	0.7%	0.1%	4	1	300.0%	0.6%	0.1%
	シンガポール	2	12	-80.0%	0.5%	2.2%	12	12	0.0%	1.1%	1.1%	10	6	66.7%	1.4%	0.9%
	インド	3	10	-69.1%	0.6%	1.8%	36	16	125.0%	3.4%	1.5%	35	8	337.5%	4.8%	1.2%
	その他	49	85	-42.4%	9.6%	15.3%	66	85	-22.4%	6.2%	8.0%	53	50	6.0%	7.3%	7.3%
東南アジア小計	75	126	-40.8%	14.7%	22.7%	185	134	38.2%	17.3%	12.6%	128	84	52.4%	17.6%	12.2%	
中東	イスラエル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	カタール	0	1	-100.0%	0.0%	0.2%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
	UAE	0	1	-100.0%	0.0%	0.2%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	2	-100.0%	0.0%	0.2%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	3	0	100.0%	0.6%	0.0%	15	0	100.0%	1.4%	0.0%	15	0	100.0%	2.1%	0.0%
	その他	3	3	0.0%	0.6%	0.5%	13	8	62.5%	1.2%	0.8%	7	5	40.0%	1.0%	0.7%
	中東小計	6	5	20.0%	1.2%	0.9%	28	11	154.5%	2.6%	1.0%	22	8	175.0%	3.0%	1.2%
オセアニア	オーストラリア	11	0	100.0%	2.1%	0.0%	77	16	381.2%	7.2%	1.5%	35	8	337.5%	4.8%	1.2%
	ニュージーランド	0	2	-100.0%	0.0%	0.4%	0	2	-100.0%	0.0%	0.2%	0	1	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	11	2	425.0%	2.1%	0.4%	77	18	327.8%	7.2%	1.7%	35	9	288.9%	4.8%	1.3%
アフリカ	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	10	-100.0%	0.0%	0.9%	0	5	-100.0%	0.0%	0.7%	
海外その他	66	61	7.3%	12.9%	11.0%	150	110	36.4%	14.1%	10.3%	96	59	62.7%	13.2%	8.6%	
外国人合計	510	556	-8.2%			1,067	1,064	0.4%			727	686	6.0%			
日本人合計	132,208	167,714	-21.2%			205,792	236,293	-12.9%			137,899	150,278	-8.2%			
合計	132,718	168,270	-21.1%			206,860	237,357	-12.8%			138,626	150,964	-8.2%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	513,813室	459,334室	11.9%
稼働客室数	138,626室	150,964室	-8.2%
稼働率	27.0%	32.9%	5.9ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.5%	0.4%	0.1ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.5%	0.5%	-

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期: 2021年9月1日~2021年9月30日

(2)対象施設数: 100ホテル(17,593室)

宿泊状況調査結果詳細 (2021年1月～9月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(1月～9月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	1,326	9,201	-85.6%	37.4%	11.8%	3,194	33,142	-90.4%	90.2%	42.5%	1,979	20,277	-90.2%	55.9%	26.0%
	カナダ	55	1,071	-94.8%	1.6%	1.4%	91	5,314	-98.3%	2.6%	6.8%	77	3,004	-97.4%	2.2%	3.8%
	北米小計	1,381	10,272	-86.6%	39.0%	13.2%	3,285	38,456	-91.5%	92.7%	49.3%	2,056	23,281	-91.2%	58.0%	29.8%
中南米	メキシコ	5	484	-99.0%	0.1%	0.6%	7	2,459	-99.7%	0.2%	3.1%	5	1,340	-99.6%	0.1%	1.7%
	ブラジル	11	371	-97.1%	0.3%	0.5%	30	2,090	-98.6%	0.8%	2.7%	20	1,113	-98.2%	0.6%	1.4%
	その他	24	386	-93.9%	0.7%	0.5%	65	1,758	-96.3%	1.8%	2.3%	43	942	-95.4%	1.2%	1.2%
	南米小計	40	1,241	-96.8%	1.1%	1.6%	102	6,307	-98.4%	2.9%	8.1%	68	3,395	-98.0%	1.9%	4.3%
ヨーロッパ	イギリス	70	1,820	-96.2%	2.0%	2.3%	167	10,906	-98.5%	4.7%	14.0%	116	6,291	-98.2%	3.3%	8.1%
	フランス	154	1,345	-88.5%	4.4%	1.7%	280	7,742	-96.4%	7.9%	9.9%	242	4,333	-94.4%	6.8%	5.6%
	ドイツ	57	783	-92.8%	1.6%	1.0%	299	5,369	-94.4%	8.4%	6.9%	193	3,284	-94.1%	5.4%	4.2%
	イタリア	43	643	-93.3%	1.2%	0.8%	63	4,374	-98.6%	1.8%	5.6%	56	2,389	-97.7%	1.6%	3.1%
	オランダ	26	180	-85.6%	0.7%	0.2%	50	1,677	-97.0%	1.4%	2.1%	46	940	-95.1%	1.3%	1.2%
	スペイン	2	883	-99.8%	0.1%	1.1%	29	4,242	-99.3%	0.8%	5.4%	17	2,296	-99.3%	0.5%	2.9%
	スイス	8	329	-97.6%	0.2%	0.4%	45	1,920	-97.7%	1.3%	2.5%	41	1,093	-96.2%	1.2%	1.4%
	スウェーデン	3	270	-98.9%	0.1%	0.3%	6	1,215	-99.5%	0.2%	1.6%	6	695	-99.1%	0.2%	0.9%
	フィンランド	1	173	-99.4%	0.0%	0.2%	4	1,191	-99.7%	0.1%	1.5%	4	700	-99.4%	0.1%	0.9%
	ロシア	25	359	-92.9%	0.7%	0.5%	57	1,787	-96.8%	1.6%	2.3%	44	1,063	-95.9%	1.2%	1.4%
	その他	119	1,447	-91.7%	3.4%	1.9%	787	7,074	-88.9%	22.2%	9.1%	731	4,057	-82.0%	20.6%	5.2%
ヨーロッパ小計	509	8,232	-93.8%	14.4%	10.5%	1,787	47,497	-96.2%	50.4%	60.8%	1,496	27,141	-94.5%	42.2%	34.8%	
東アジア	中国	447	25,703	-98.3%	12.6%	32.9%	917	124,684	-99.3%	25.9%	159.7%	653	63,335	-99.0%	18.4%	81.1%
	台湾	142	12,542	-98.9%	4.0%	16.1%	199	40,260	-99.5%	5.6%	51.6%	136	20,268	-99.3%	3.8%	26.0%
	香港	29	3,442	-99.2%	0.8%	4.4%	51	12,444	-99.6%	1.4%	15.9%	46	6,608	-99.3%	1.3%	8.5%
	韓国	97	2,717	-96.4%	2.7%	3.5%	221	9,969	-97.8%	6.2%	12.8%	156	5,755	-97.3%	4.4%	7.4%
	東アジア小計	715	44,404	-98.4%	20.2%	56.9%	1,388	187,356	-99.3%	39.2%	240.0%	991	95,966	-99.0%	28.0%	122.9%
東南アジア	フィリピン	27	550	-95.0%	0.8%	0.7%	83	1,985	-95.8%	2.3%	2.5%	36	1,006	-96.4%	1.0%	1.3%
	ベトナム	46	136	-66.0%	1.3%	0.2%	84	566	-85.2%	2.4%	0.7%	55	282	-80.5%	1.6%	0.4%
	タイ	32	1,298	-97.5%	0.9%	1.7%	126	4,461	-97.2%	3.6%	5.7%	86	2,451	-96.5%	2.4%	3.1%
	インドネシア	21	1,268	-98.3%	0.6%	1.6%	59	4,864	-98.8%	1.7%	6.2%	43	2,474	-98.3%	1.2%	3.2%
	マレーシア	27	996	-97.3%	0.8%	1.3%	61	3,728	-98.4%	1.7%	4.8%	38	1,955	-98.1%	1.1%	2.5%
	シンガポール	39	1,964	-98.0%	1.1%	2.5%	207	8,441	-97.6%	5.8%	10.8%	112	4,522	-97.5%	3.2%	5.8%
	インド	40	289	-86.1%	1.1%	0.4%	86	916	-90.6%	2.4%	1.2%	65	515	-87.4%	1.8%	0.7%
	その他	284	846	-66.5%	8.0%	1.1%	394	2,459	-84.0%	11.1%	3.1%	291	1,452	-80.0%	8.2%	1.9%
	東南アジア小計	517	7,347	-93.0%	14.6%	9.4%	1,100	27,420	-96.0%	31.0%	35.1%	726	14,657	-95.0%	20.5%	18.8%
中東	イスラエル	0	90	-100.0%	0.0%	0.1%	4	911	-99.6%	0.1%	1.2%	4	507	-99.2%	0.1%	0.6%
	カタール	2	12	-83.3%	0.1%	0.0%	10	47	-78.7%	0.3%	0.1%	10	27	-63.0%	0.3%	0.0%
	UAE	9	60	-85.0%	0.3%	0.1%	10	225	-95.6%	0.3%	0.3%	9	123	-92.7%	0.3%	0.2%
	サウジアラビア	0	33	-100.0%	0.0%	0.0%	0	165	-100.0%	0.0%	0.2%	0	92	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	4	28	-85.7%	0.1%	0.0%	16	141	-88.7%	0.5%	0.2%	16	76	-78.9%	0.5%	0.1%
	その他	21	109	-80.7%	0.6%	0.1%	95	440	-78.4%	2.7%	0.6%	88	265	-66.8%	2.5%	0.3%
	中東小計	36	332	-89.2%	1.0%	0.4%	135	1,929	-93.0%	3.8%	2.5%	127	1,090	-88.3%	3.6%	1.4%
オセアニア	オーストラリア	37	4,834	-99.2%	1.0%	6.2%	141	28,612	-99.5%	4.0%	36.7%	73	14,631	-99.5%	2.1%	18.7%
	ニュージーランド	0	313	-100.0%	0.0%	0.4%	7	2,179	-99.7%	0.2%	2.8%	3	1,169	-99.7%	0.1%	1.5%
	その他	8	18	-55.6%	0.2%	0.0%	23	90	-74.4%	0.6%	0.1%	22	50	-56.0%	0.6%	0.1%
	オセアニア小計	45	5,165	-99.1%	1.3%	6.6%	171	30,881	-99.4%	4.8%	39.6%	98	15,850	-99.4%	2.8%	20.3%
アフリカ	13	92	-85.9%	0.4%	0.1%	67	334	-79.9%	1.9%	0.4%	65	222	-70.7%	1.8%	0.3%	
海外その他	288	979	-70.6%	8.1%	1.3%	800	4,313	-81.5%	22.6%	5.5%	2,596	2,654	-2.2%	73.3%	3.4%	
外国人合計	3,543	78,065	-95.5%			8,834	344,493	-97.4%			8,223	184,256	-95.5%			
日本人合計	989,996	804,283	23.1%			1,495,285	1,307,567	14.4%			982,998	842,086	16.7%			
合計	993,539	882,348	12.6%			1,504,119	1,652,060	-9.0%			991,221	1,026,342	-3.4%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	4,259,850室	3,569,557室	19.3%
稼働客室数	991,221室	1,026,342室	-3.4%
稼働率	23.3%	28.8%	5.5ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.6%	20.9%	20.3ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.8%	18.0%	17.2ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年1月1日～2021年9月30日

(2)回答施設数:【2021年】1月(68ホテル13,837室)、2月(68ホテル13,762室)、3月(81ホテル15,330室)、4月(94ホテル16,997室)、5月(95ホテル16,762室)、6月(98ホテル17,613室)、7月(99ホテル17,897室)、8月(100ホテル17,771室)、9月(100ホテル17,593室)